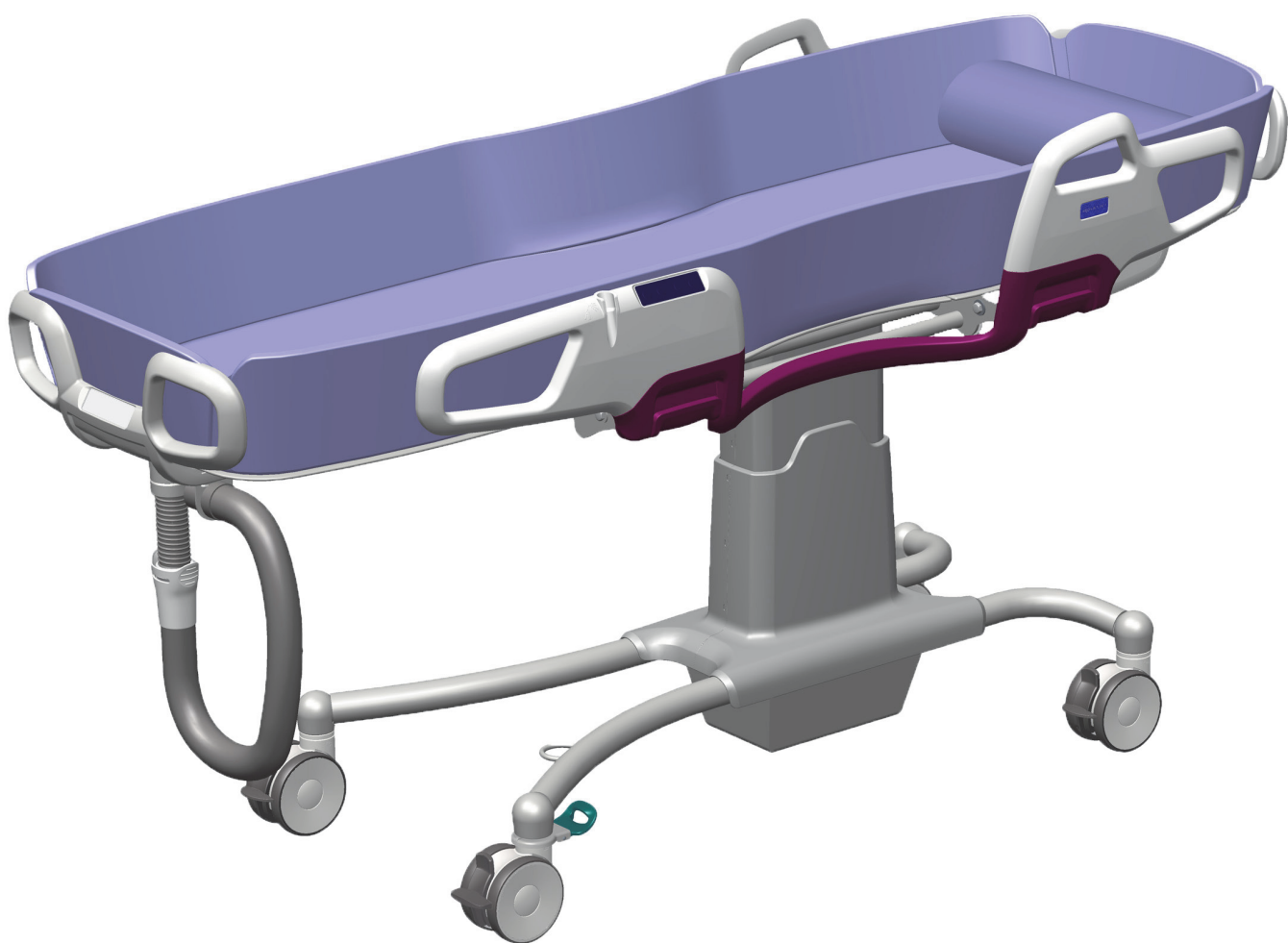


Carevo



警告

怪我をしないように、製品を使用する前に必ず本取扱説明書及び付属の文書をよく読んでください。

意匠方針と著作権

® および ™ は Arjo グループ会社に属する商標です。© Arjo 2022 年。
当社の方針の一つは継続的改善を掲げているため、当社では事前の通知なしに設計・デザインを変更する権利を留保しています。本書の内容の全部あるいは一部を Arjo の同意なしに複製することはできません

目次

はじめに	4
使用目的	5
安全の手順	6
準備	7
Carevoシャワートローリーモデル	8
Carevoシャワートローリーの用法	9
部品名称	10
製品説明/機能	12
コントロールパネル	12
ボタンの機能	12
キャストブレーキ	12
ストレートステアリング機能	12
非常停止ボタン	13
安全停止機能	13
エルゴアクセス部分	13
フレキシゾーン	13
操作ハンドル	14
サイドサポート	14
調整可能なバックサポート	15
マットレスの着脱	15
排水プラグ	16
排水	16
ヘッドピロー	17
シャワーハンドルホルダー	17
バッテリー	17
ベッドからの移乗	18
ベッドへの移乗	21
スリングリフトからの移乗	24
スリングリフトへの移乗	26
患者にシャワーを使用します	28
在宅ケアでの使用	32
洗浄と消毒の手順	34
バッテリー使用上の注意	38
点検・保守やメンテナンス	39
警報とサウンド	42
トラブルシューティング	43
技術仕様	44
寸法	46
ラベル	48
電磁両立性	50
部品とアクセサリ	52

はじめに

Arjo 装置をご購入いただき、ありがとうございます。

Carevo™ シャワートローリーは、病院、介護施設、その他のヘルスケア向けに特別に開発された高品質な製品シリーズの一つです。

Arjo 製品の操作とメンテナンスに関しては、弊社にお問い合わせください。

本取扱説明書を必ず最後までお読みください。

Carevo シャワートローリーを使用する前に、本取扱説明書を必ず最後までお読みくださるようお願い致します。本取扱説明書の情報は、製品の正しい取扱いと保守において非常に重要です。製品を保護し、製品がお客様の期待に応える性能を発揮する上で役に立ちます。本取扱説明書には安全面で重要な情報も含まれているため、怪我を避けるためにも一読して理解してください。

承認を受けずに行った Arjo 装置の改造は、安全性を損なう恐れがあります。承認を受けずに行った製品の改造が原因で発生した事故、未遂事故、製品不具合について、Arjo は責任を負いません。

予期しない動作や事故の報告

予期しない動作や事故が発生したときは、最寄りの Arjo 代理店にご連絡ください。連絡先の情報は本取扱説明書の最後のページに記載されています。

重大な事象

本医療機器もしくは他の福祉機器に関連して、ユーザまたは患者に影響する重大な事象が発生した場合、ユーザまたは患者は、その事象を医療機器製造元あるいは販売元に必ず報告してください。欧州連合では、ユーザは、重大な事象を居住する加盟国の所轄官庁にも報告してください。

サービスおよびサポート

毎年、有資格担当者による Carevo シャワートローリーの定期点検を実施して、製品の安全と正常な操作を確保してください。セクション 39 ページの「点検・保守やメンテナンス」を参照してください。

詳細情報が必要な場合は、長期的な安全性、信頼性および製品の価値を最大限引き出す包括的サポートおよびサービスについて Arjo 代理店にお問い合わせください。

交換部品については、最寄りの Arjo 代理店にお問い合わせください。本取扱説明書の最後のページに記載されている連絡先を参照してください。

補足情報

DVD が同梱されている場合も、本取扱説明書の情報に取って代わることはありませんのでご注意ください。取扱説明書には、安全上の大切な補足説明が記載されています。

本取扱説明書の定義：

警告

定義：
安全上の警告内容の理解不足であったり、警告に従わなかった場合、他人も含みご自身も怪我をする恐れがあります。

注意

定義：
手順に従わなかった場合、システム全体あるいは一部に不具合が発生する恐れがあります。

注記

定義：
システムまたは製品の正しい使用に関する重要な情報です。

ヒント

定義：
これは、業務フローの特定の作業を容易にする情報です。



定義：
メーカー名及び住所。

使用目的

本製品は、その使用目的と安全手順に従って使用してください。

不明点がある場合、Arjo代理店にお問い合わせください。

本製品は衛生管理の介助ケア、特に高齢者や、グループホーム、特殊ケア、養護施設、病院、在宅ケアなどの介助環境における患者の着脱衣とシャワーを目的としています。

Carevo シャワートローリーは、適切な訓練を受け、介助環境、常識、手順に関する十分な知識があり、操作と取扱説明書のガイダンスを順守する介助者が使用してください。

Carevo から、または Carevo への移乗は、天井走行リフトまたは床走行リフトを使用して、あるいはベッドとの移乗は適切なスライディングシートを用いて水平移動により行うことができます。

Carevo シャワートローリーは本取扱説明書で指定された用途にのみ使用してください。それ以外の使用は禁止します。

患者のアセスメント

それぞれの施設において、定期的に作業評価を行って頂くことをお勧めします。介助者は、使用前に以下の基準に基づいて各患者のアセスメントを実施しなければなりません。

- 本製品は主に ADL の低い、完全に介助に依存する患者の方々向けです。Carevo シャワートローリーで安全に横たわった姿勢を保つには、患者の方の ADL が限られているか、そのような姿勢を保つための指示をきちんと理解して反応できる必要があります。患者がこの条件に当てはまらない場合、別の機器 / システムを使用してください。
- 移乗やその他の患者の扱いに先立って、スタッフの配置が特定のタスクの必要性に見合っているように、患者および環境の評価を実施する必要があります。
- 患者の体重は 182kg (400 lbs) を超えてはなりません。
- 本製品は身長が 120cm (3 フィート 11 インチ) を超える患者用です。

製品想定寿命

本製品の製品寿命は 10 年です。ただし、バッテリーの保管期間、使用頻度、充電間隔により、バッテリーのサービス寿命は 2 年から 5 年になることがあります。

記載された製品寿命とサービス寿命は、取扱説明書に記載しているお手入れと保守・点検が実施されていることを条件としています。

取扱説明書の記載情報に基づく想定製品寿命の途中であっても、本製品の利用頻度や消毒液による使用頻度の状態によって、キャスターやマットレスなどの製品部品の交換が必要となることがあります。

安全の手順

警告

怪我を防ぐために、絶対に患者の方を一人にしないでください。

警告

患者が製品から落下するのを防ぐために、すべてのサイドサポートをロック位置に設定してください。

警告

製品が傾いて、患者が落下するのを防ぐため、排水溝や穴、1:50 (1.15°) を超える勾配があるフロアで製品を使用しないでください。

警告

移乗中に落下するのを防ぐために、使用中の機器すべてのブレーキをかけるようにしてください。

警告

製品が傾いて患者が落下するのを防ぐため、製品の先端や足元の部分に座らないでください。

警告

爆発や火災を防止するため、酸素濃度の高い環境、熱源や可燃性の麻酔ガスが存在する場所で製品をけっして使用しないでください。

注意

製品の破損を防ぐために、一度に Carevo シャワートローリーの片側（先頭または足元部分）ずつ持ち上げてください。絶対に足部と頭部を同時に持ち上げないでください。

注意

製品の破損を防ぐために、Carevo シャワートローリーの周囲で鋭利なものを使用しないでください。マットレスに穴があく可能性があります。

準備

初めて使用するにあたり

(11 ステップ)

- 1 輸送による破損がないか *Carevo* シャワートローリーを目視点検してください。
- 2 梱包材は国内規制に従ってリサイクルしてください。
- 3 製品の部品がすべて揃っているか確認します。10 ページの「部品名称」のセクションに照らし合わせてください。不足あるいは損傷している部品がある場合、製品を使用しないでください！
- 4 取扱説明書をお読みください。
- 5 バッテリー充電器を開梱します。充電および充電器の設置に関する手順は、*NEA 8000* のバッテリー充電器の取扱説明書をご覧ください。
- 6 バッテリーを 24 時間充電します。
- 7 *Carevo* シャワートローリーの機能試験を実施します。39 ページの「点検・保守やメンテナンス」のセクションを参照してください。
- 8 製品を消毒します。39 ページの「点検・保守やメンテナンス」のセクションを参照してください。
- 9 *Carevo* シャワートローリーを保管するにあたり、乾燥して、換気が良く、直射日光の当たらない場所を確保します。
- 10 取扱説明書をいつでも手に取ることができるような保管場所を選んでください。
- 11 患者の緊急事態に備えて、救急プランをあらかじめ作成してください。

使用するにあたり

(5 ステップ)

- 1 部品がすべて揃っているかチェックします。10 ページの「部品名称」のセクションに照らし合わせてください。
- 2 マットレスの穴など損傷がないかしっかりと検査してください。
- 3 不足あるいは損傷している部品がある場合、製品を使用しないでください！
- 4 **警告**
二次感染を防ぐために、常に本取扱説明書の消毒の手順に従ってください。
- 5 バッテリーが完全に充電されていることを確認してください。*NEA 8000* バッテリー充電器の取扱説明書をご覧ください。

注記

サポートとサービスに関する質問は、最寄りの Arjo 代理店にお問い合わせください。本取扱説明書の最後のページに記載されている連絡先を参照してください。

Carevo シャワートローリーモデル

Carevo シャワートローリー、調整可能なバックサポートなし（標準）

BAC1101-01（ヨーロッパと北米）

BAC1102-01（日本）

BAC1103-01（オーストラリア）

長さ：2000 mm（78 3/4” インチ）

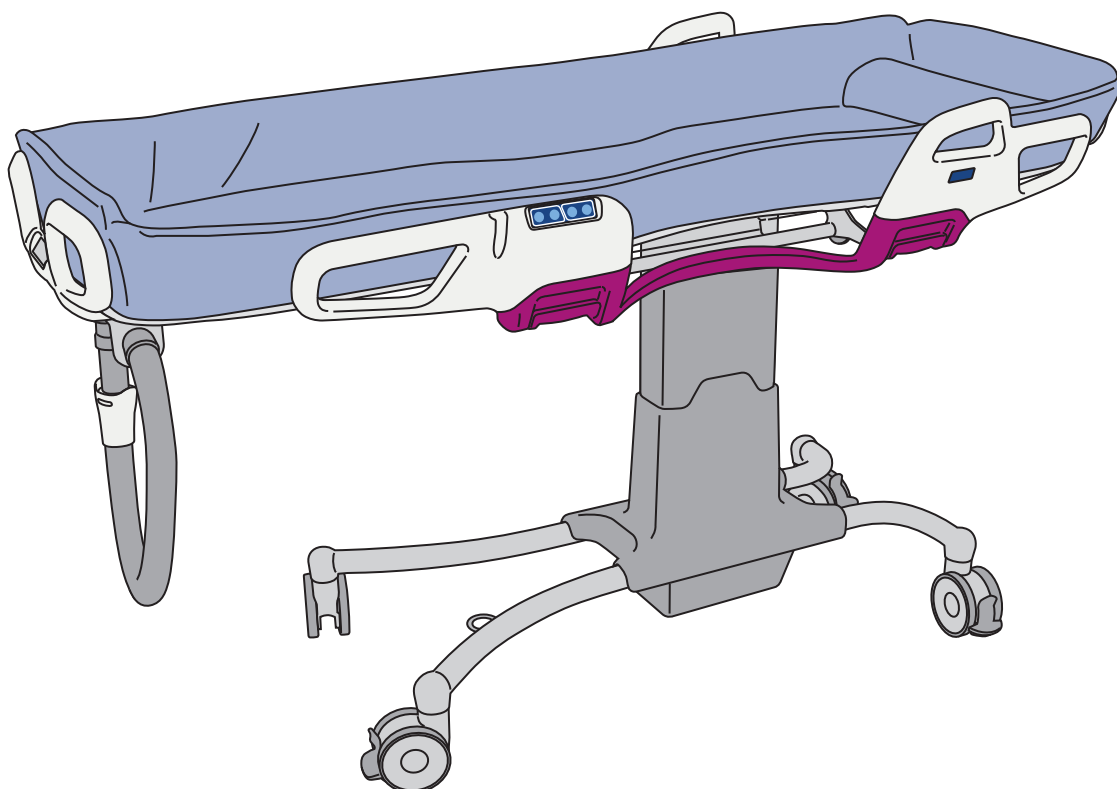
Carevo シャワートローリー、調整可能なバックサポート付き

BAC1111-01（ヨーロッパと北米）

BAC1112-01（日本）

BAC1113-01（オーストラリア）

長さ：2000 mm（78 3/4” インチ）



Carevo シャワートローリーの使用方法

図 1

頭が頭部先端に足が足部先端に向くよう患者を Carevo シャワートローリーに配置します。患者の臀部がフレキシゾーン上の中心にくるようにしてください。(図 1 参照)

注記

Carevo シャワートローリーは排水口が少し下に向くように設計されています。

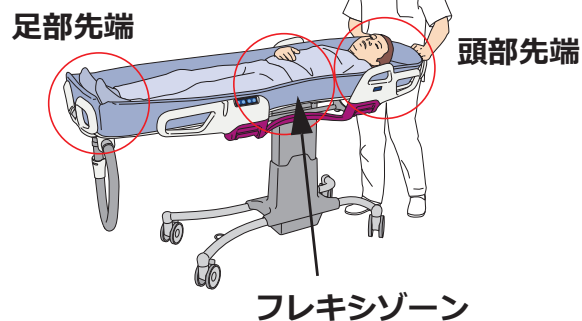
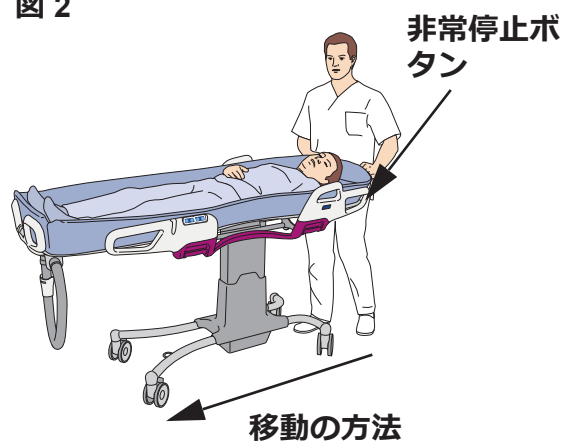


図 2

介助者は移動の際に Carevo シャワートローリーの頭部先端にいる必要があります。緊急時に備えて、介助者は非常停止ボタンの近くにいるください。(図 2 参照)



部品名称

Carevo シャワートローリーには以下の部品が含まれます：

- 1 マットレス
- 2 コントロールパネル（サイドサポートとヘッドパネルに1つずつ）
- 3 ヘッドピロー
- 4 開閉ハンドル
- 5 キャスターブレーキ（4つのキャスターすべてに装備）
- 6 底部排水
- 7 排水口接続
- 8 上部排水
- 9 底部排水口
- 10 マットレスガイド穴（サポートプレートごとに1つ）
- 11 サポートプレート
（頭部先端と足部先端に各1つずつ）
- 12 シャワーハンドルホルダー
- 13 フレキシゾーン
- 14 コンフォートハンドル
- 15 ヘッドパネル
- 16 サイドサポート（Carevo シャワートローリーの各側面に1個）
- 17 ピラー
- 18 キャスターベース
- 19 排水ホースホルダー
- 20 フットパネル
- 21 マットレスガイド
- 22 排水プラグ
- 23 非常停止ボタン
- 24 バッテリー
- 25 バッテリーコンパートメント
- 26 ストレートステアリングレバー（2つのキャスターにある緑のレバー）



製品全体
適用部品：BF タイプ
IEC 60601-1 に基づく感電防止

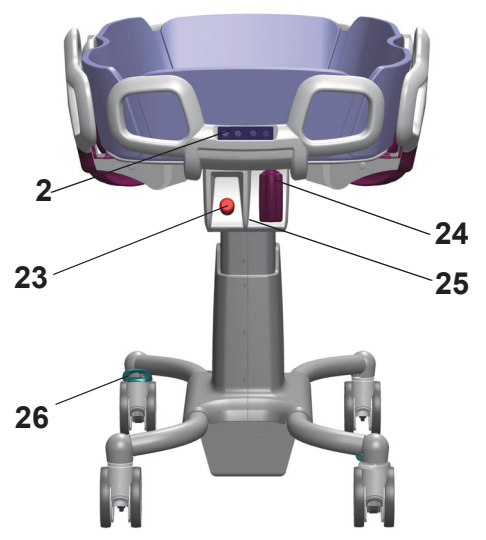
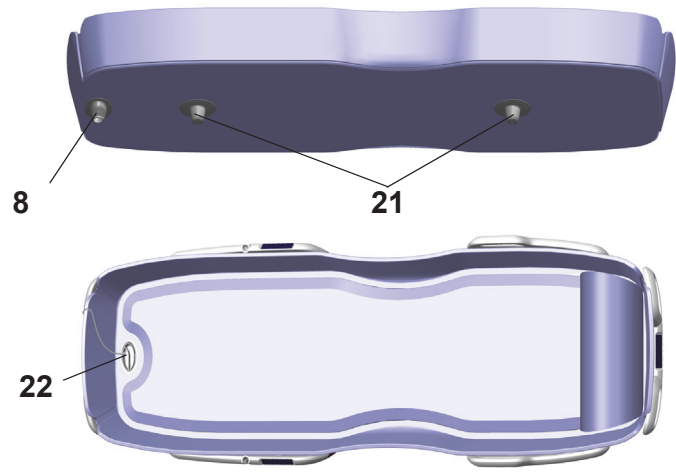
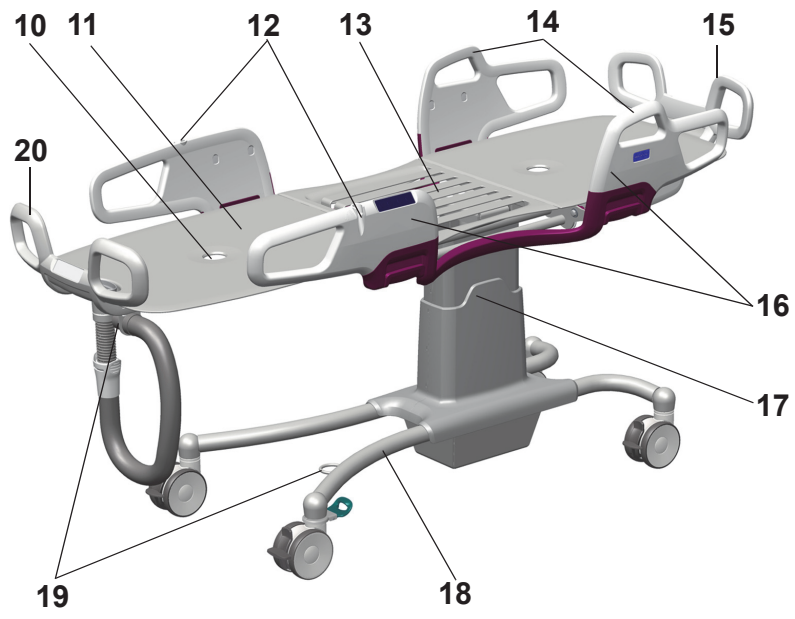
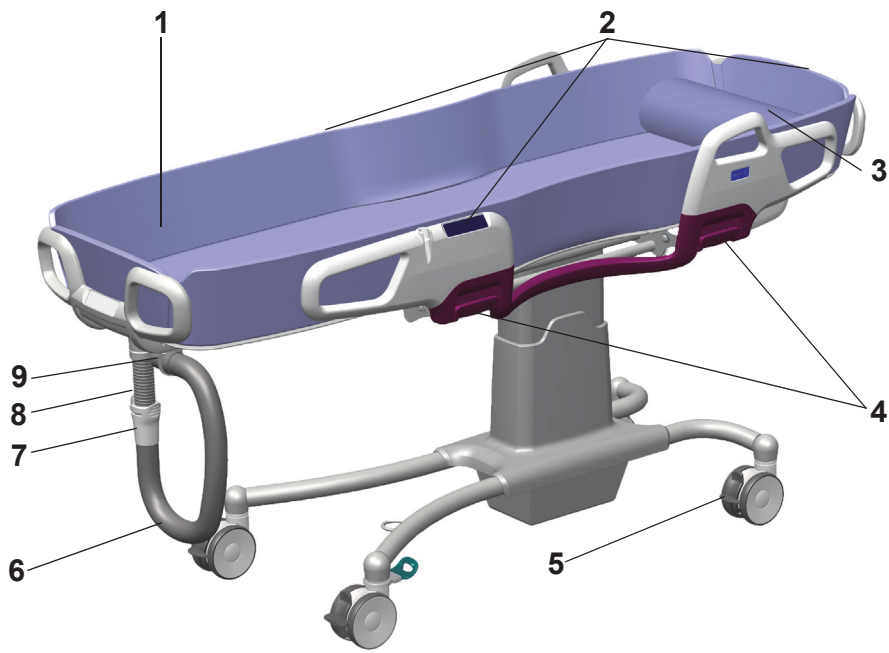


図 1



図 2



図 3

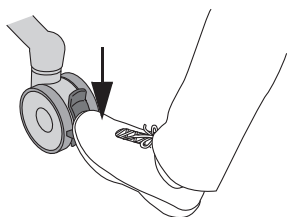


図 4

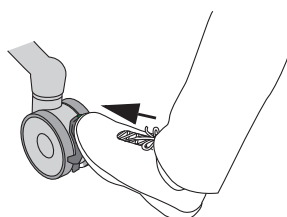


図 5

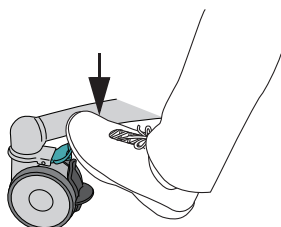
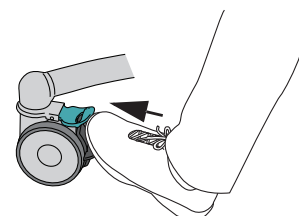


図 6



コントロールパネル

コントロールパネルは、サイドサポートとヘッドパネルにそれぞれ1つずつあります。Carevo シャワートローリーモデルに応じて、2種類のコントロールパネルがあります。以下のモデルがあります。

- Carevo シャワートローリーモデル、調整可能なバックサポートなし (図 1 参照)
- Carevo シャワートローリーモデル、調整可能なバックサポート付き (図 2 参照)

ボタンの機能



Carevo シャワートローリーを上げる。



Carevo シャワートローリーを下げる。



調整可能なバックサポートを上げる。



調整可能なバックサポートを下げる。

キャスターブレーキ

キャスターブレーキは、4つのキャスターすべてにあります。

ブレーキをかける：

グレーのキャスターブレーキレバーを押し下げます。(図 3 参照)

ブレーキを解除する：

グレーのキャスターブレーキレバーを軽く持ち上げます。(図 4 参照)

ストレートステアリング機能

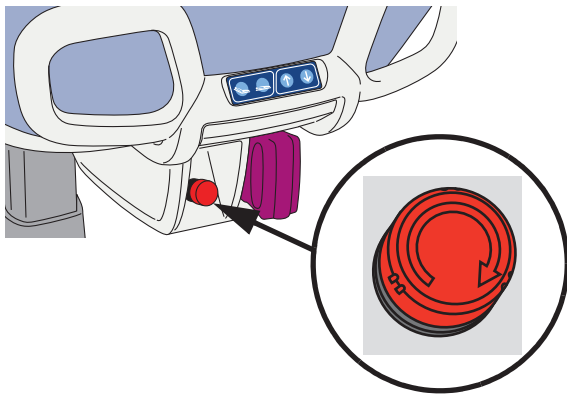
通常は1人の介助者が Carevo シャワートローリーを移動する際に使用されます。廊下や曲がり角で操作がしやすいように、ストレートステアリング装置を使用します。ストレートステアリング機能は緑色で、対角線上の2つのキャスターに付いています。

介助者が立っている場所からいちばん遠くなるようにストレートステアリングレバーをかけます。Carevo シャワートローリーが操作しづらくなるため、両方のステアリングレバーを同時に使用しないでください。

ストレートステアリングをかける：緑のストレートステアリングレバーを押し下げます。(図 5 参照)

ストレートステアリングの解除：緑のストレートステアリングレバーを軽く上に持ち上げます。(図 6 を参照)

図 1



非常停止ボタン

非常停止ボタンは、通常の使用中に操作を中断するためのものではありません。*Carevo* シャワートローリーは、コントロールパネルに反応することはありません。動きを止めるには、非常停止ボタンを押します。(図 1 参照) そのような事態になった場合、有資格担当者にご連絡ください。

非常停止ボタンを誤って押した場合、時計回りにボタンを回転させればリセットできます。非常停止ボタンが元に戻ります。

安全停止機能

Carevo シャワートローリーが下降中、物体に邪魔されると、安全停止機能が自動的に作動します。*Carevo* シャワートローリーを上げてから、物体から離して下降を続けてください。

エルゴアクセス部分

エルゴアクセス部分は、各サイドサポートの中心にあります。(図 2 参照)

介助者が以下を行えるように設計されています。

- 人間工学にかなった立ち姿勢
- 患者に手が届きやすいようにする

ヒント

エルゴアクセス部分を使用すると、患者に簡単に届きやすくなります。エルゴアクセスエリアに立つときは、体をねじったり前かがみになったりしないで *Carevo* シャワートローリーの周囲を移動するよう心掛けてください。

フレキシゾーン

フレキシゾーンは、患者の腰や尾骨、臀部への圧力を分散させるための緩衝エリアとして特別に作られています。(図 3 参照)

快適レベルを最適にするには、患者の臀部がフレキシゾーンの中央にくるようにします。

マットレスの両側に人体の図を示した線画が描かれています。患者の臀部がマットレスの輪郭部分の中に入ります。(図 4 参照)

患者の臀部が図に示された輪郭部分に正しく入っているか確認するために、患者のひざを曲げてみます。患者の臀部が図の人体部分に沿うようにします。(図 5 参照)

図 2

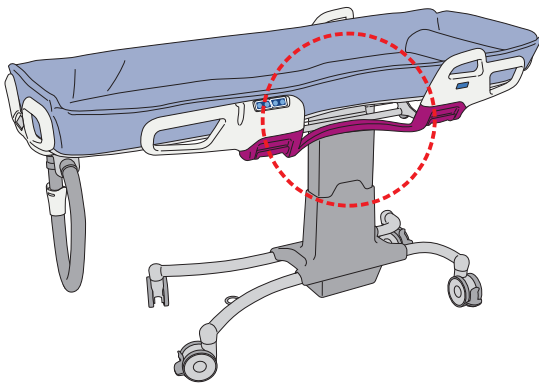


図 3

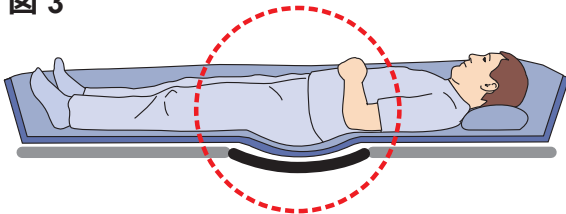


図 4

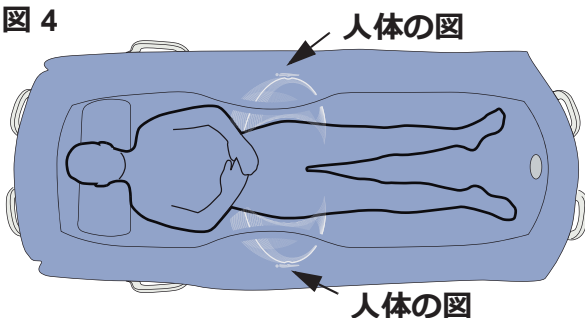


図 5

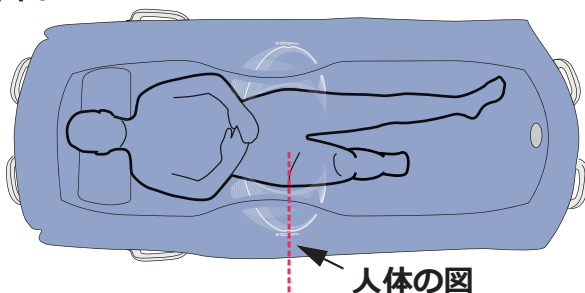
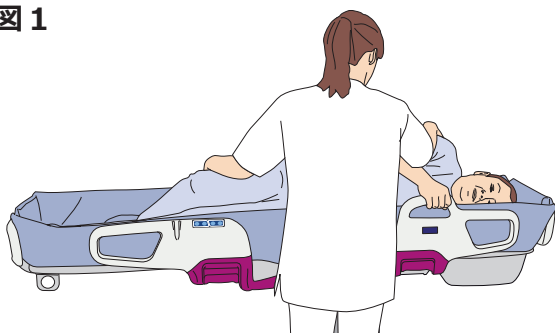


図 1



操作ハンドル

Carevo シャワートローリーにはコンフォートハンドルが各サイドサポートに 1 個ずつあります。患者は横向きになるときにコンフォートハンドルを支えとして使用できます。コンフォートハンドルを持つと、患者は安心感が得られると同時に、外に出やすいという気になります。(図 1 参照)

サイドサポート

患者をしっかり固定するために、2 つのサイドサポートがあります。

警告

患者が製品から落下するのを防ぐために、すべてのサイドサポートをロック位置に設定してください。

サイドサポートの位置は次の 3 つです。

(図 2 参照)

- A 内側の位置
- B 外側の位置
- C 下側に移動した位置

図 2

頭部/足部先端から見た図

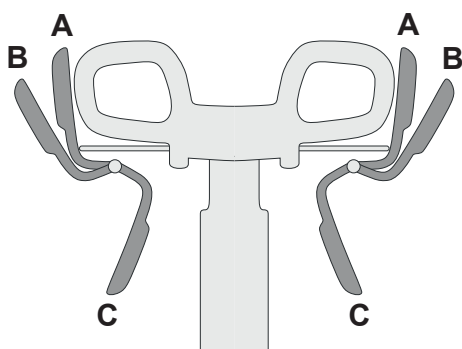
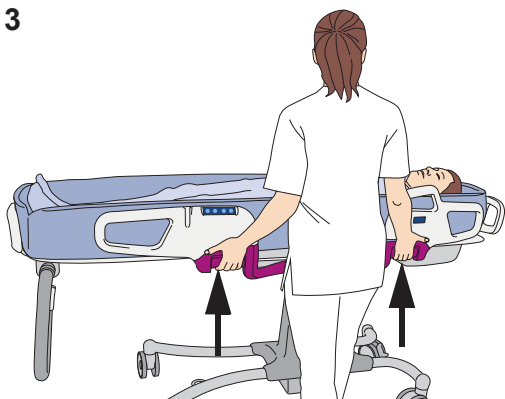


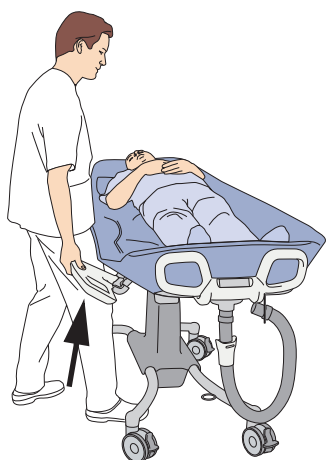
図 3



サイドサポートを下へ移動する

サイドサポート上の両方の開閉ハンドルを持ち上げ、サイドサポートを自分の方に向けて倒します。(図 3 参照)

図 4



下に移動した位置からサイドサポートを持ち上げる

サイドサポートを上向きに引っ張ります。サイドサポートを引っ張る速さによって、外側または内側の位置でロックすることができます。外側の位置の場合、ゆっくりと引っ張ります。(図 4 参照)

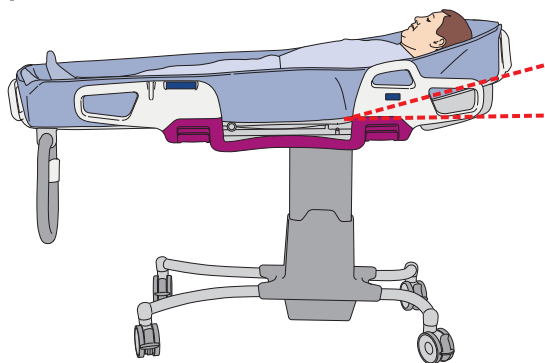
内側と外側の位置を切り替える

開閉ハンドルを持ち上げて、カチッと音がしてロックされるまでサイドサポートを選択した位置に上げるか、下げます。

ヒント

患者を回転させる前に、空間を確保するためにサイドサポートを外側の位置に合わせます。

図 1



調整可能なバックサポート

一部の Carevo シャワートローリーモデル (BAC1111-01、BAC1112-01、BAC1113-01) には、調整可能な電子式のバックサポートが備わっています。調整可能なバックサポートの操作には、コントロールパネルを使用します。(図 1 参照)

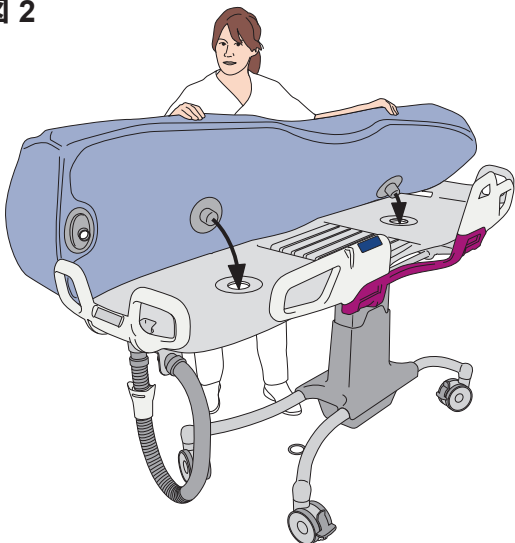


調整可能なバックサポートを上げる。



調整可能なバックサポートを下げる。

図 2



注意

Carevo シャワートローリーの調整可能なバックサポートが連続的な昇降で電氣的にオーバーヒートしないようにするには、バックサポートの昇降が 2 分を超えないように注意してください。一度バックサポートを昇降した後は、6 分間待ってから昇降を行うようにします。

マットレスの着脱

取り付け

排水口の位置を見つけて、マットレスガイドをサポートプレートのマットレスガイドの穴にはめます。(図 2 参照)

取り外し

- 1 排水プラグをマットレスから取り外します。
- 2 サポートプレートからマットレスを引っ張って持ち上げます。(図 3 参照)

図 3

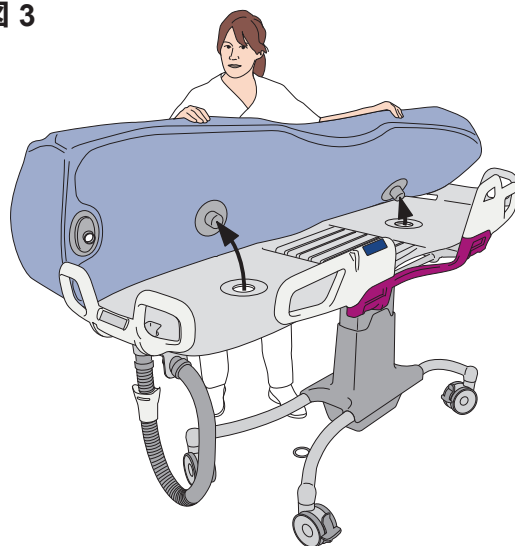
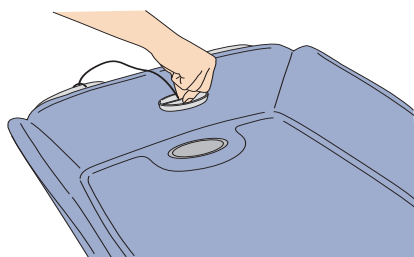


図 1

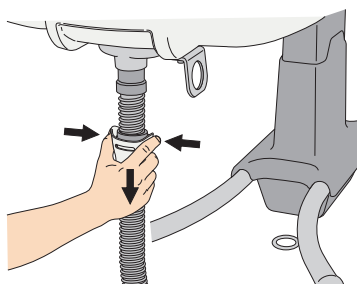


排水プラグ

浅く入浴するには、排水プラグをマットレスの排水口に合わせます。シャワー中は排水プラグを取り外してください。(図 1 参照)

排水プラグは、ひもでフットパネルに取り付けられています。使用しないときはひもを垂らした状態にしておいてください。

図 2



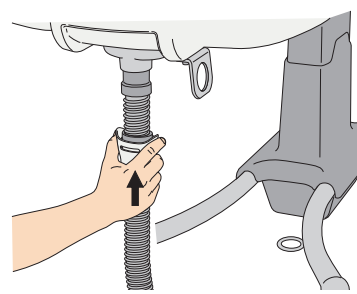
排水

Carevo シャワートローリーの上部および下部の排水部は、フットパネルの下にあります。

下部の排水部を取り外す：

下部排水コネクターの側面を持って握り、下に引っ張ります。(図 2 参照)

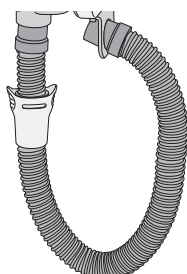
図 3



下部排水部の取り付け：

排水コネクターのついた下部排水部を、カチッと音がするまで上部の排水部に押し入れます。(図 3 参照)

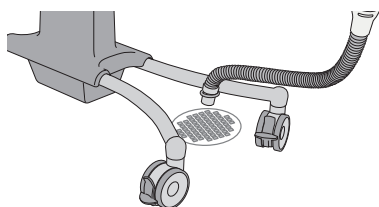
図 4



移動/保管時の排水ホースの位置：

下部の排水部を、フットパネルの排水ホースホルダーに接続します。(図 4 参照)

図 5



シャワー使用時の排水ホースの位置：

下部排水部をキャスターベースの排水ホースホルダーに接続して、フロアの排水口に合わせます。(図 5 参照)

または：

下部の排水部を完全に取り外し、上部の排水部をトイレやフラッシュシンクに合わせます。(図 6 を参照)

図 6

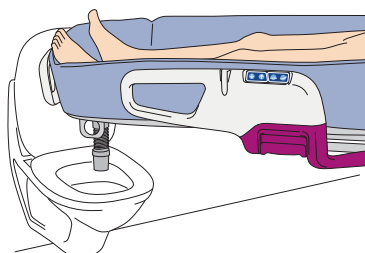
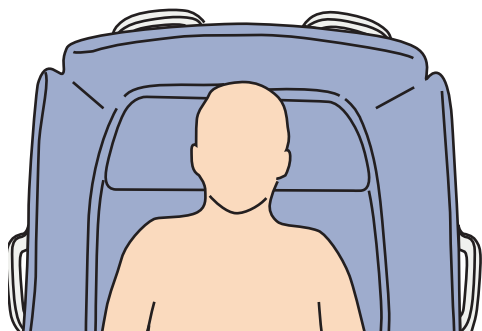


図 1

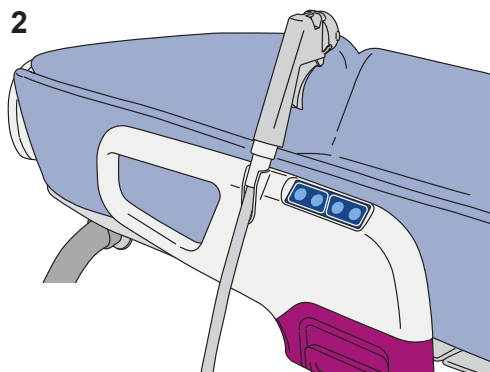


ヘッドピロー

ヘッドピローは、マットレスの頭部先端に合う形になっています。図のように配置します。(図 1 参照)

ヘッドピローを使用して、患者が温かく快適になるようにします。

図 2

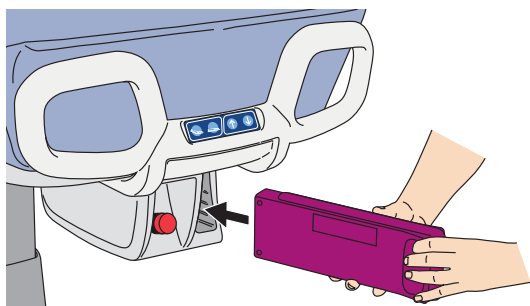


シャワーハンドルホルダー

シャワーハンドルホルダーは、各サイドサポートにあります。必要に応じて、シャワーハンドルをシャワーハンドルホルダーに取り付けます。(図 2 参照)

- ホルダーは、介助者がシャワーの作業を実施中にシャワーハンドルに手が届きやすくするためのものです。
- 患者は取り付けられたシャワーハンドルを使用して、体を温かく保つためにお湯を体にかけることができます。

図 3



バッテリー

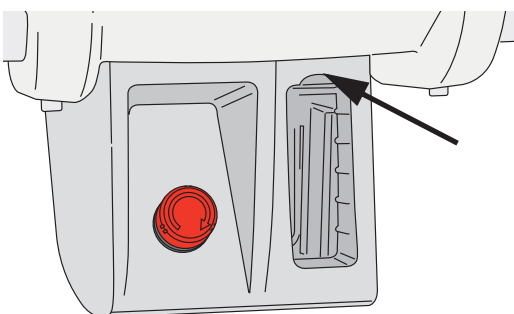
バッテリーは頭部パネルの下にあります。Carevo シャワートローリーは NEA0100-083 バッテリーを使用します。

(図 3 参照)

Carevo シャワートローリーバッテリーコンパートメントにバッテリーを差し込むときは、バッテリーの丸い先端部が上を向くようにしてください。(図 4 参照)

取り外すときは、バッテリーをまっすぐ引っ張り出します。

図 4



低電圧警告

バッテリーの残量が少なくなるとブザー音が鳴ります。その場合、できる限り早くバッテリーを再充電してください。

充電器と充電器の設置に関する手順は、NEA 8000 バッテリー充電器の取扱説明書をご覧ください。

ベッドからの移乗

図 1

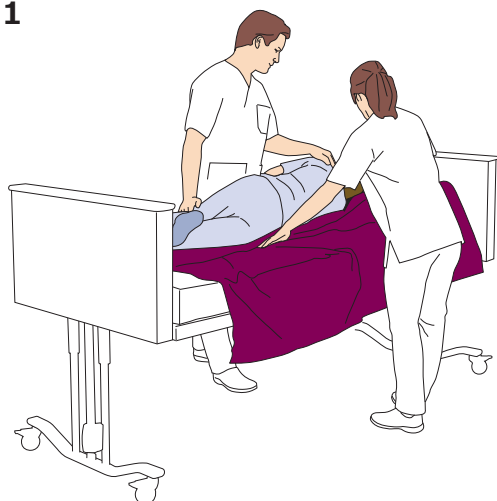


図 2

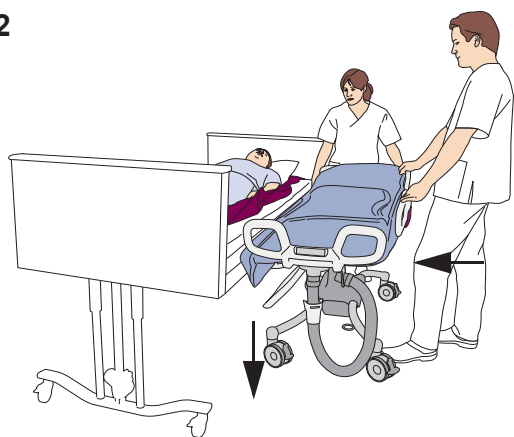
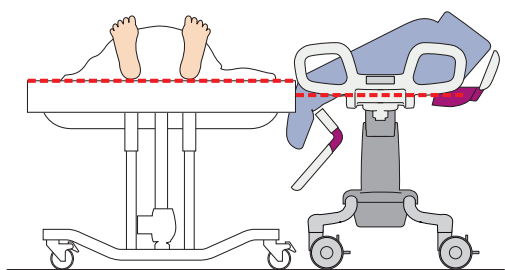


図 3



水平移乗

(21 ステップ)

(水平移乗の場合は必ずスライディングエイドを使用してください。スライディングエイドの使用手順については、各スライディングエイドの取扱説明書をご覧ください。)

- 1 移乗側の Carevo シャワートローリーのサイドサポートを下へ移動し、該当する場合、調整可能なバックサポートを下げます。
- 2 ベッドのブレーキをかけます。
- 3 人間工学に基づいた高さまでベッドを調整します。
- 4 スライディングエイド (チューブ/シート) を患者の下に敷きます。(ローカルの方式を使用) (図 1 参照)
- 5 患者の頭の下にピローを置きます。
- 6 移乗側のベッドレールを下に下げます。
- 7 Carevo シャワートローリーをベッドの移乗側に配置します。
- 8 移乗側の Carevo シャワートローリーのマットレスを下に折りたたみます。Carevo シャワートローリーのマットレスの角を頭部/足部パネルとサポートプレートの上に押し付けて固定します。(図 2 参照)
- 9 Carevo シャワートローリーがベッドよりもわずかに低くなるように高さを調整します。(図 3 参照)

注記

ベッドと Carevo シャワートローリーの間隙がある場合、隙間にスライドボード等をかけてスムーズに移乗出来る様にしてください。

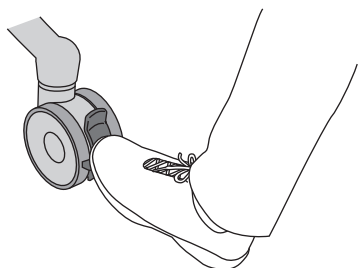
10 警告

使用中に製品が転倒しないように、製品の近くにある他の機器を上げたり下げたりせず、低くするときは固定されたものに気をつけてください。

Carevo シャワートローリーをベッドに押し付けます。

次のページへ

図 4



11 **警告**

移乗中に患者や入居者が落下するのを防ぐために、使用中の製品すべてのブレーキをかけるようにしてください。

Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキ 4 つすべてをかけます。(図 4 参照)

図 5



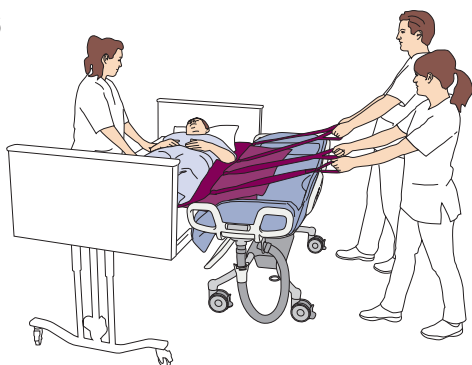
12 **警告**

使用中に製品が転倒しないように、製品の近くにある他の機器を上げたり下げたりせず、低くするときは固定されたものに気をつけてください。

スライディングエイド (チューブ/シート) を利用しながら、患者をベッドから Carevo に移乗します。移乗中は患者の頭に気をつけてください。スライディングエイドを使用した移乗例：

- チューブ (図 5 参照)
- スライディングシート (図 6 参照)

図 6

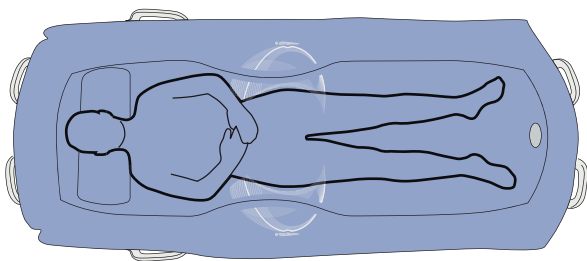


注記

移乗時の介助者の人数と配置は、使用するスライディングエイドと患者のアセスメントによって異なります。

- 13 マットレスの位置が誤ってずれた場合、マットレスの下がでこぼこになります。この上に横たわるのは、患者にとって快適でなくなります。マットレスが適切な位置にあることを確認してください。

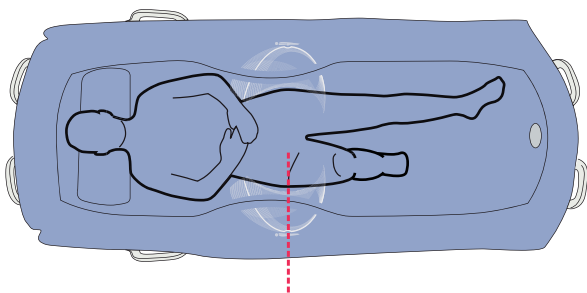
図 7



14 **警告**

患者がサイドサポートの隙間から滑り落ちないように、マットレスの側面がきちんと上がっていて、折れたたんで患者の下に入っていないか確認します。

図 8



より快適な状態にするには、患者をフレキシゾーンに正しく配置します。患者の臀部がマットレスに示された輪郭内にあるようにしてください。(図 7 参照)
患者の臀部が示された人体の図に沿っている必要があります。患者の位置を調整するには、スライディングエイドを使用します。(図 8 参照)

次のページへ

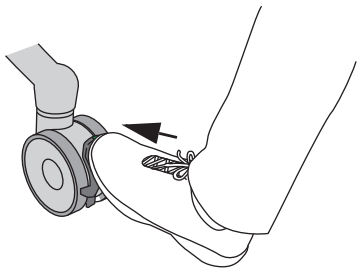
図 9



15 ベッドピローを Carevo シャワートローリーのヘッドピローと交換します。

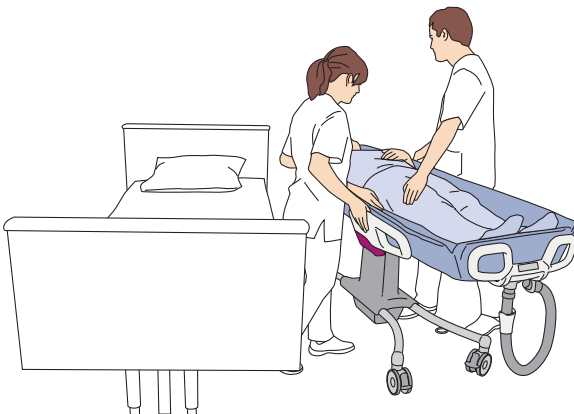
16 患者の体からスライディングエイドを取り除きます。
(ローカルの方式を使用) (図 9 参照)

図 10



17 Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキを解除します。(図 10 参照)

図 11



18 **警告**

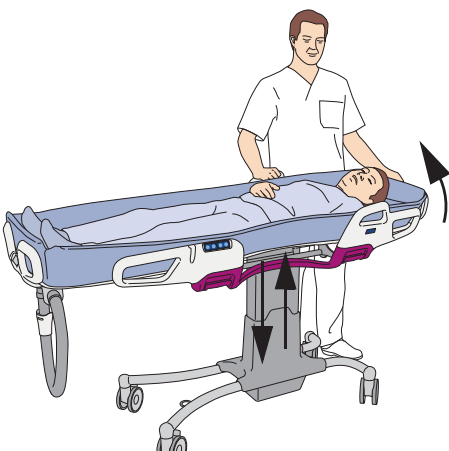
危険な状態に陥ることのないように、移乗中は患者の髪の毛、両腕および両足を体に密着させて、指定されたサポートを使用するようにしてください。

警告

患者が製品から落下するのを防ぐために、すべてのサイドサポートをロック位置に設定してください。

Carevo シャワートローリーをベッドから注意して離し、Carevo シャワートローリーのサイドサポートを上へ折り曲げます。(図 11 参照)

図 12



19 Carevo シャワートローリーを人間工学的な作業の高さに調整します。(図 12 参照)

20 Carevo シャワートローリーの調整可能なバックサポートを高くします (該当する場合)。(図 12 参照)

21 患者を浴室へ移乗します。

ベッドへの移乗

図 1

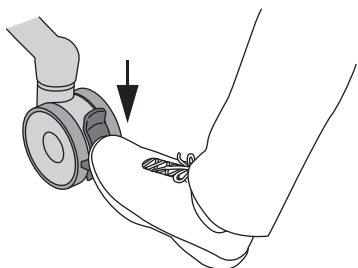


図 2



図 3

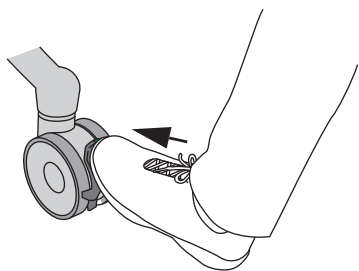
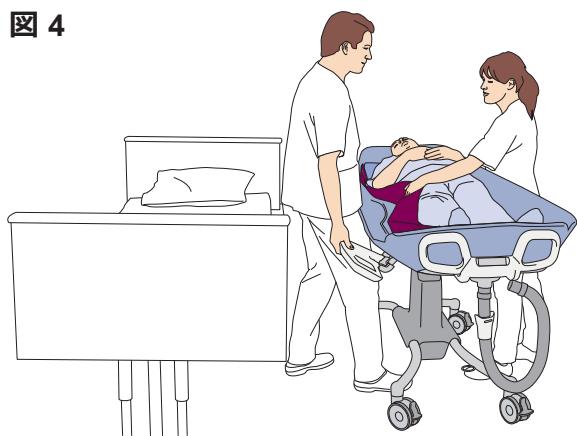


図 4



水平移乗

(20 ステップ)

(水平移乗の場合は必ずスライディングエイドを使用してください。スライディングエイドの使用手順については、各スライディングエイドの取扱説明書をご覧ください。)

- 1 ベッドのブレーキをかけます。
- 2 人間工学に基づいた高さまでベッドを調整します。
- 3 移乗側のベッドレールを下に下げます。
- 4 Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキ 4 つすべてをかけます。(図 1 参照)
- 5 Carevo シャワートローリーの調整可能なバックサポートを下げます(該当する場合)。
- 6 スライディングエイドを患者の下に敷きます。(地域の方式を使用すること)(図 2 参照)
- 7 Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキを解除します。(図 3 参照)
- 8 後で移乗側の Carevo シャワートローリーサイドサポートを下へ下げるのに十分なスペースがあるように、Carevo シャワートローリーをベッドに近づけます。
- 9 ベッドよりわずかに高くなるように Carevo シャワートローリーの高さを調整します。

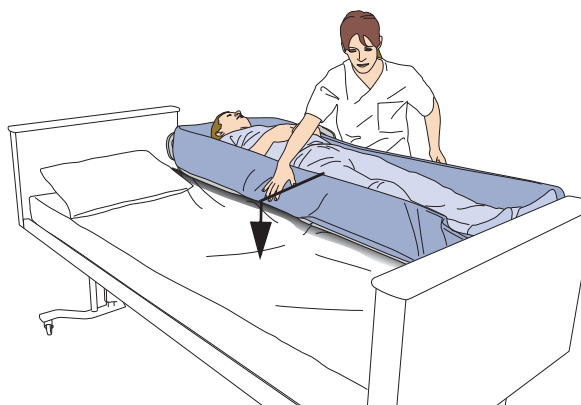
10 警告

危険な状態に陥ることのないように、移乗中は患者の髪の毛、両腕および両足を体に密着させて、指定されたサポートを使用するようにしてください。

移乗側の Carevo シャワートローリーサイドサポートを下に折り曲げるのに十分な距離まで、Carevo シャワートローリーをベッドに近づけます。(図 4 参照)

次のページへ

図 5



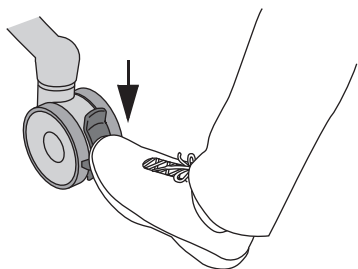
11 ベッドと重なるように Carevo シャワートローリーをす
ぐに配置します。(図 5 参照)

12 **警告**

使用中に製品が転倒しないように、製品の近くにある
他の機器を上げたり下げたりせず、低くするときは固
定されたものに気をつけてください。

均等に移動するには、ベッドの上に Carevo を降下させま
す。(図 5 参照)

図 6

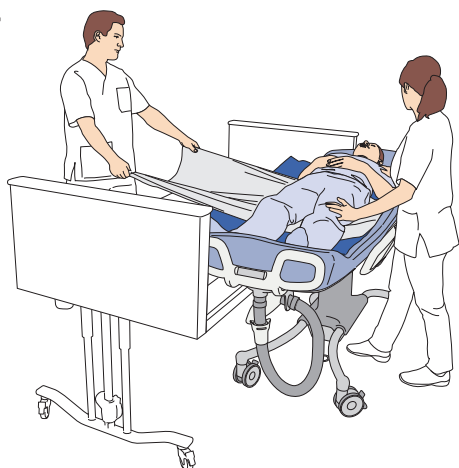


13 **警告**

移乗中に患者や入居者が落下するのを防ぐために、使
用中の製品すべてのブレーキをかけるようにしてくだ
さい。

Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキ 4 つ
すべてをかけます。(図 6 を参照)

図 7



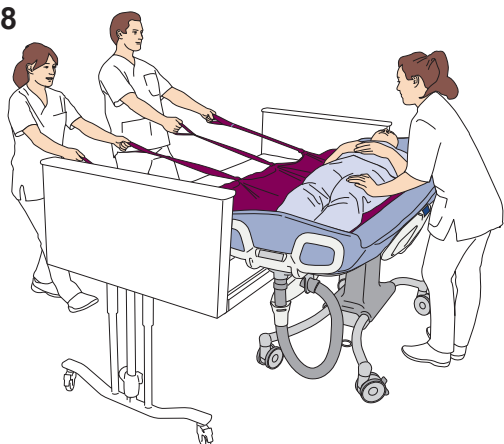
14 Carevo シャワートローリーのマットレスがベッド上
にあることを確認してください。

15 スライディングエイド (チューブ/シート) を利用しな
がら患者を Carevo シャワートローリーからベッドへ移
乗します。移乗中は患者の頭に気をつけてください。

スライディングエイドを使用した移乗例 :

- チューブ (図 7 参照)
- スライディングシート (図 8 参照)

図 8

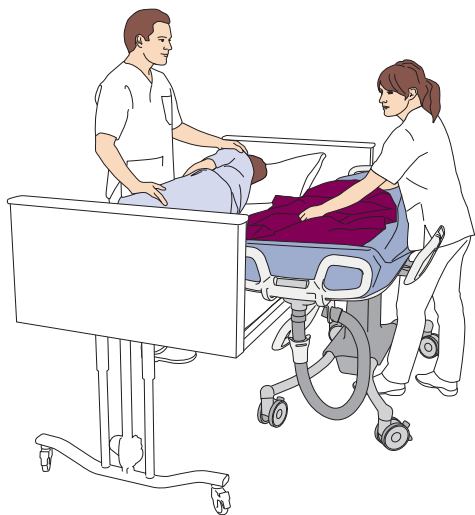


注記

移乗時の介助者の人数と配置は、使用するスライ
ディングエイドと患者のアセスメントによって異な
ります。

次のページへ

図 9



16 Carevo シャワートローリーのヘッドピローを患者の頭の下にあるピローと交換するのを忘れないでください。

17 患者の下からスライディングエイドを取り除きます。(地域の方式を使用すること) (図 9 参照)

18 Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキを解除します。(図 10 参照)

19 Carevo シャワートローリーをベッドから遠ざけるように移動します。

20 Carevo シャワートローリーを消毒します。セクション 34 ページの「洗浄と消毒の手順」を参照してください。(図 11 参照)

図 10

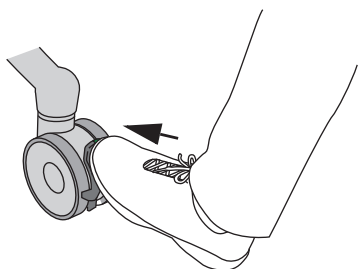
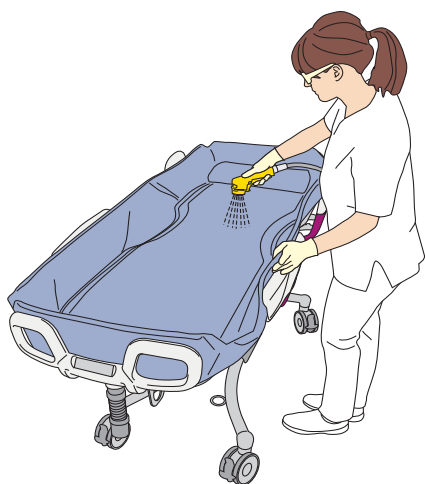


図 11

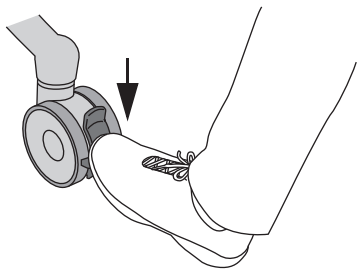


スリングリフトからの移乗

以下の 15 のステップに従います。

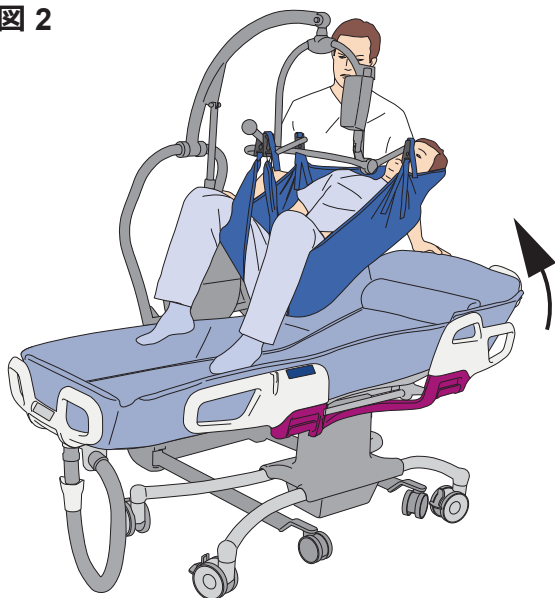
(スリングとリフトの使用手順については、それぞれのスリングとリフトの取扱説明書をご覧ください)。

図 1



- 1 Carevo シャワートローリーを最も低い高さまで降下させます。
- 2 Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキをかけます。(図 1 参照)
- 3 両側の Carevo シャワートローリーのサイドサポートが上に上がっていることを確認します。

図 2



- 4 スリングが快適かつ簡単に取り外せるように、該当する場合は Carevo シャワートローリーの調整可能なバックサポートを座位に近い状態まで上げます。(図 2 参照)
- 5 Carevo シャワートローリーにヘッドピローを置きます。(図 2 参照)

6 **警告**

危険な状態に陥ることのないように、移乗中は患者の髪の毛、両腕および両足を体に密着させて、指定されたサポートを使用するようにしてください。

警告

患者が製品から落下するのを防ぐために、すべてのサイドサポートをロック位置に設定してください。

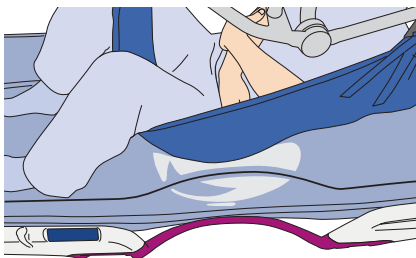
患者をスリングに乗せて Carevo シャワートローリーの上に降ろします。リフトレッグの位置をより良くするには、Carevo シャワートローリーキャスターベースの下にある空間を利用します。(図 2 参照)

注記

リフトの高さが Carevo シャワートローリーを超えるのに不十分であれば、片側のサイドサポートを下に下げてください。後でサイドサポートを上上げるのを忘れないでください。

次のページへ

図 3



7

警告

患者がサイドサポートの隙間から滑り落ちないように、マットレスの側面がきちんと上がっていて、折れたたんで患者の下に入っていないか確認します。

より快適な状態にするには、患者をフレキシゾーンに正しく配置します。患者の臀部がマットレスに示された輪郭内にあるようにしてください。患者の臀部は示された人体の図に沿っている必要があります。(図 3 参照)

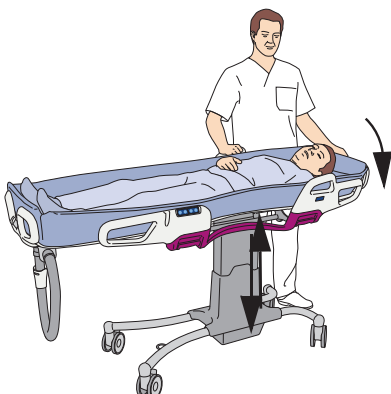
図 4



8 スプレッダーバーからスリングを外します。(図 4 参照)

9 Carevo シャワートローリーから遠ざかるようにリフトを移動します。

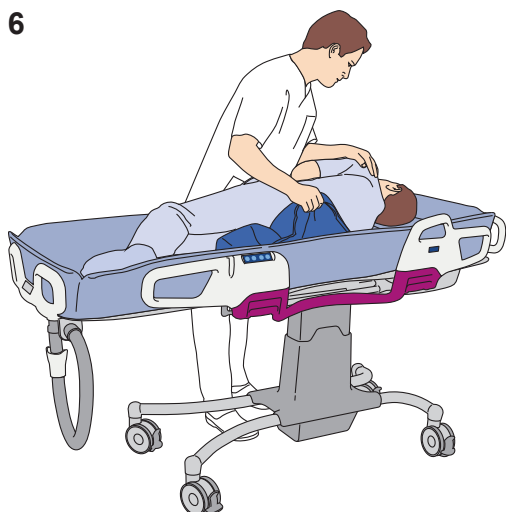
図 5



10 人間工学に基づいた高さまで Carevo シャワートローリーを調整します。(図 5 参照)

11 Carevo シャワートローリーの調整可能なバックサポートを下げます (該当する場合)。(図 5 参照)

図 6



12 患者の下からスリングを外します。(地域の方式を使用すること) (図 6 参照)

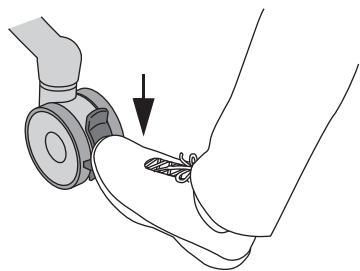
13 Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキを解除します。

14 Carevo シャワートローリーの調整可能なバックサポートを高くします (該当する場合)。

15 患者を浴室へ移乗します。

スリングリフトへの移乗

図 1

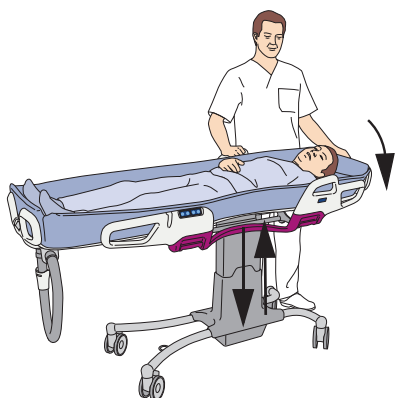


以下の 10 のステップに従います。

(スリングとリフトの使用手順については、それぞれのスリングとリフトの取扱説明書をご覧ください。)

- 1 Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキ 4 つすべてをかけます。(図 1 参照)

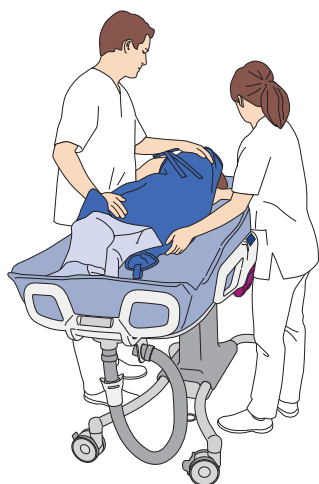
図 2



- 2 Carevo シャワートローリーを人間工学的な作業の高さに調整します。(図 2 参照)

- 3 Carevo シャワートローリーの調整可能なバックサポートを下げます (該当する場合)。(図 2 参照)

図 3



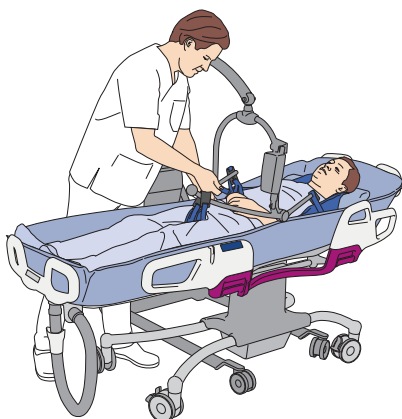
- 4 患者にスリングをあてがいます。(ローカルの方式を使用)。(図 3 参照)

- 5 Carevo シャワートローリーを最も低い高さまで降下させます。

- 6 スリングを快適かつ簡単に取り付けするには、Carevo シャワートローリーの調整可能なバックサポートを上げます (該当する場合)。

- 7 リフトのスプレッダーバーを Carevo シャワートローリーの上に移動します。

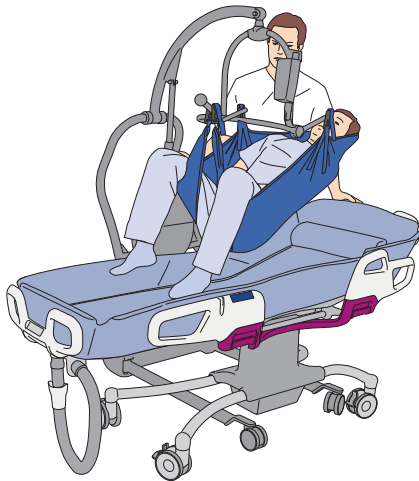
図 4



- 8 スリングをスプレッダーバーへ取り付けます。(図 4 参照)

次のページへ

図 5



9

警告

危険な状態に陥ることのないように、移乗中は患者の髪の毛、両腕および両足を体に密着させて、指定されたサポートを使用するようにしてください。

警告

患者が製品から落下するのを防ぐために、すべてのサイドサポートをロック位置に設定してください。

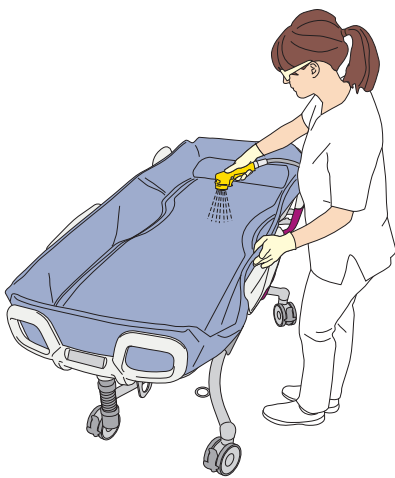
患者を Carevo シャワートローリーから持ち上げます。(図 5 参照)

注記

リフトの高さが Carevo シャワートローリーの高さに満たない場合、片側のサイドサポートを下に下げてください。

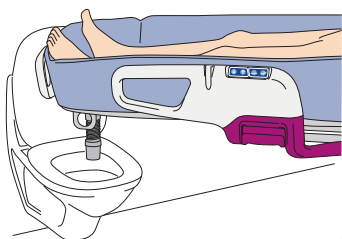
- 10 Carevo シャワートローリーを消毒します。セクション 34 ページの「洗浄と消毒の手順」を参照してください。(図 6 を参照)

図 6



患者にシャワーを使用します

図 1



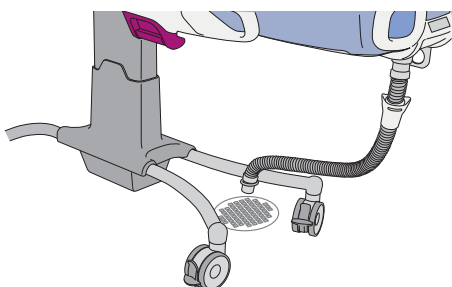
以下の 13 のステップに従います

シャワーパネルの使用説明については、各シャワーパネルの取扱説明書をご覧ください。

- 1 Carevo シャワートローリーの排水部をトイレ / フラッシュシンクまたはフロアの排水口に合わせます。

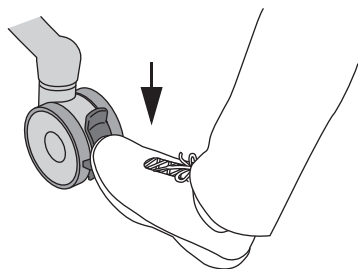
トイレ/フラッシュシンク : Carevo シャワートローリーの下部排水部を外し、上部の排水部をトイレ / フラッシュシンクに合わせます。(図 1 参照)

図 2



フロアの排水口 : Carevo シャワートローリーの下部排水口を、キャスターベースの排水ホースホルダーに配置します。底部の排水口がフロアの排水口の真上にくるように Carevo シャワートローリーを配置します。(図 2 参照)

図 3



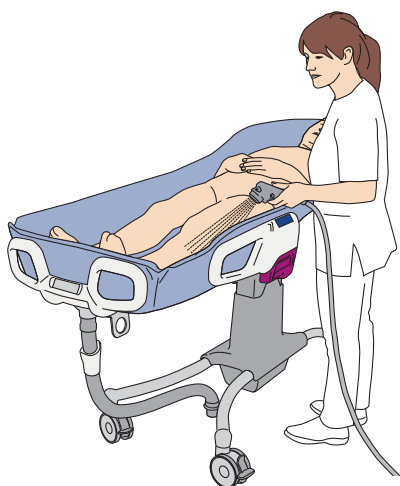
- 2 Carevo シャワートローリーのキャスターブレーキ 4 つすべてをかけます。(図 3 参照)

- 3 Carevo シャワートローリーを人間工学的な作業の高さに調整します。

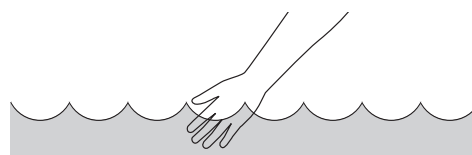
- 4 患者の衣服を脱がせます。介助しやすいように調整可能なバックサポートを使用します (該当する場合)。

- 5 水温を設定します。

図 4



6 警告



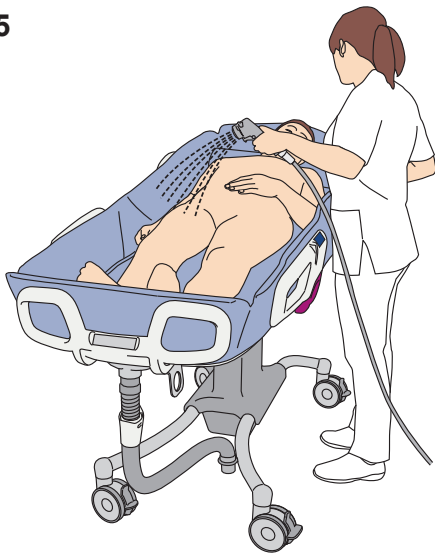
熱湯による火傷を防ぐために、素手で水温を事前に必ずチェックしてから患者へ水かけるようにしてください。

断熱作用によって正しい水温が分からなくなる恐れがあるため、手袋を装着しないでください。水流の方向を患者に向けないでください。

まず、シャワーハンドルを持って患者から離れた方向に向けます。水を出します。(図 4 参照)

次のページへ

図 5

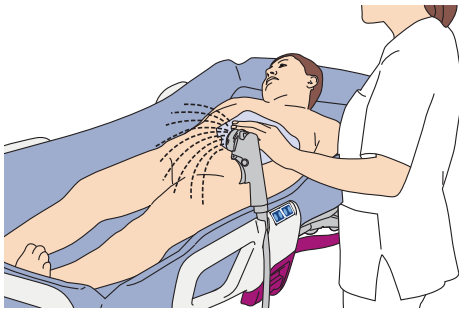


7 患者をシャワー洗体します。(図 5 参照)

注記

エルゴアクセス部分を使用すると、患者に簡単に届きやすくなります。エルゴアクセスエリアに立つときは、体をねじったり前かがみになったりしないで Carevo シャワートローリーの周囲を移動するよう心掛けてください。

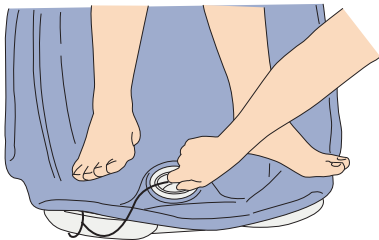
図 6



ヒント

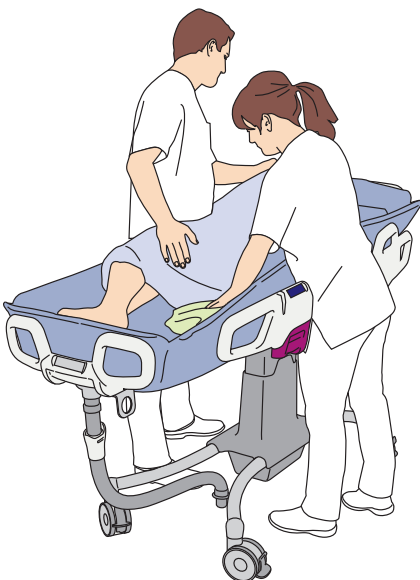
作業動作を効率化するには、Carevo シャワートローリーのシャワーハンドルホルダーを使用します。シャワー作業を実施する際に、患者にお湯をかけて温かく保つときに使用してください。(図 6 を参照)

図 7



8 シャワーで入浴する場合は、マットレスの排水部に排水プラグをはめてください。(図 7 参照)

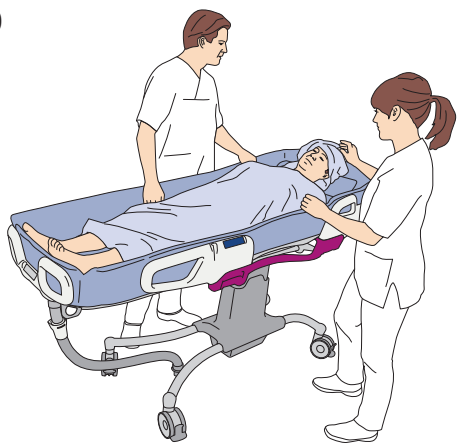
図 8



9 排水して、患者とマットレスの水気をふいて乾かします。(図 8 参照)

次のページへ

図 9



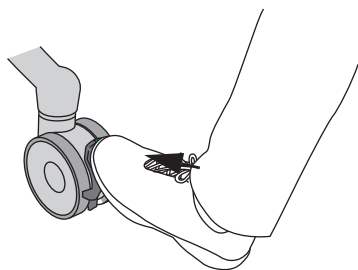
10 体温が下がらないように患者に服などを着せます。
(図 9 参照)

図 10



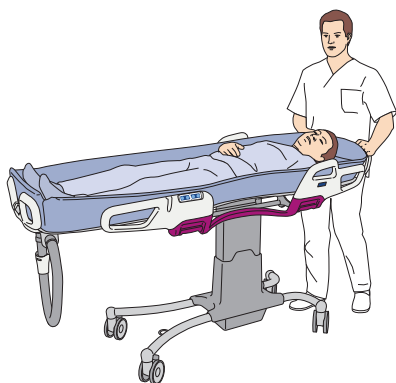
11 下部の排水口を足部パネルの下にある排水ホースホルダーに配置し直すか、下部の排水部を上部の排水部に取り付けます。(図 10 参照)

図 11



12 *Carevo* シャワートローリーのキャスターブレーキを解除します。(図 11 参照)

図 12



13 患者を移乗します。(図 12 参照)

意図的に空白のままに

在宅ケアでの使用

販売業者とレンタル業者

Carevo シャワートローリー をバンでお客様にお届けする場合、以下の点に注意して下さい。

- 輸送中に製品 が適切に固定されているか確認すること。
- シャワートローリーをバンに積んだり降ろしたりする際、ぬかるみでシャワートローリーを操作しないこと。

Carevo シャワートローリーが納品されたら以下を実施あるいは確認してください。

- 受取人（身内と介護者含む）と一緒に本取扱説明書を読むこと。
- 実物を示しながら、取扱説明書に記載されている機能と使用目的を示すこと。
- ユーザーが、クリーニングと消毒の説明を理解していること。
- 受取人に向かって警告をすべて読むこと。
- 環境は、本取扱説明書に記載の全要求事項を満たすこと。

クリーニングと消毒：

- 製品を新しいユーザーにお届けする前に、本取扱説明書に記載するクリーニング・消毒の手順を必ず実施してください。
- 何らかの整備を行う前と後に、本取扱説明書に記載するクリーニング・消毒の手順を必ず実施してください。

シャワートローリーの使用

Carevo シャワートローリーを家庭環境で使用する前に、以下を実施あるいは確認してください。（図1参照）

警告

製品が傾いて、患者が落下するのを防ぐため、排水溝や穴、1:50 (1.15°)を超える勾配があるフロアで製品を使用しないでください。

- 身内を含む介護者全員が、本取扱説明書の手順を読んで理解すること。
- 自宅のカーペットと絨毯をすべて取り除くこと。
- 自宅の段差を無くすこと。
- シャワートローリーが転げ落ちないように、階段や縁端にフェンスや安全ゲートを設けること。
- シャワートローリーを使用するのに自宅に十分なスペースがあること。

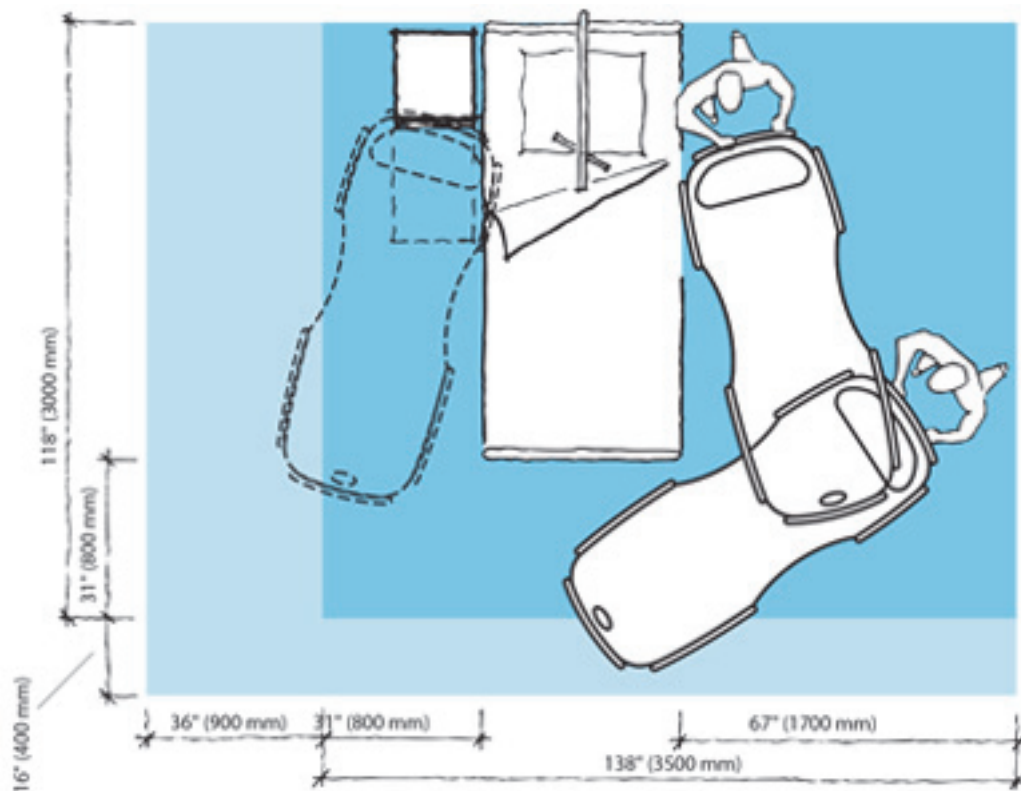
Carevo シャワートローリー の保管中は以下を実施あるいは確認してください。

警告

窒息の危険を避けるため、本製品の近くで子どもを一人にさせないこと。

- 子どもたちがシャワートローリーに近づかないようにすること。
- ペットがシャワートローリーに触らないようにすること。
- 44 ページの「技術仕様」に従って基準を満たす保管であること。

图 1

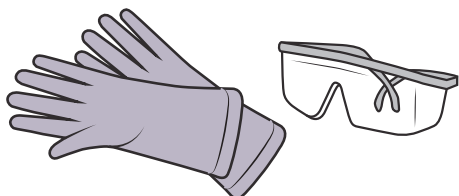


洗浄と消毒の手順

本製品は定期的に、または別の患者・利用者に使用する場合には、洗浄・消毒する必要があります。

本製品の洗浄と消毒に関するご質問は、Arjo にお問い合わせください。

警告



目や皮膚の損傷を防ぐため、消毒薬を扱う際は、保護メガネと保護手袋を必ず着用してください。

万が一付着した場合、大量の水で洗い流してください。目や皮膚が炎症を起こしている場合には、医師にご相談ください。

消毒薬の取扱説明書と安全データシート (SDS) を必ずお読みください。

警告

交差感染を防ぐために、常に本取扱説明書の消毒の手順に従ってください。

警告

目や皮膚の炎症を防ぐため、患者がいる所では、決して消毒を行わないでください。

注意

製品の損傷を防ぐために、本取扱説明書で許可されている消毒薬のみを使用してください。塩素はマットレスやピローの変色の原因になります。

注意

電気コネクタ部分には消毒薬を使用しないでください。

注意

消毒薬の許容濃度を超えないようにしてください。高すぎる濃度は、変色や損傷の原因になります。

使用可能な薬品

消毒薬
Arjo Clean
Arjo General Purpose Disinfectant
Arjo Disinfectant Cleanser IV
Arjo All Purpose Disinfectant
Arjo CenKleen IV
イソプロピルアルコール ≤ 70%
エタノール 70%
過酸化水素 ≤ 1.5%
過酢酸 ≤ 0.25% (2,500 ppm)
第4級アンモニウム ≤ 0.28%
次亜塩素酸ナトリウム (漂白剤) ≤ 1% ^a

a. マットレスとピローは、次亜塩素酸ナトリウム (漂白剤) に繰り返し触れると変色し、寿命が短くなる可能性があります。

必要な器具

- 防護メガネ
- 防護用手袋
- スプレーボトル (シャワーパネルを使用できない場合)
- 消毒薬
- 使い捨てタオル
- 毛先の柔らかい洗浄ブラシ
- ボトル用ブラシ

適正なクリーニングと消毒を実施するために、ここに記載した 24 ステップに常に従ってください

Arjo 製シャワーパネルを使用する場合、その製品の取扱説明書に目を通してください。

機械によるクリーニング（ステップ 24 の 1～8）

- 1 保護用手袋とめがねを装着します。(図 1 参照)
- 2 消毒液容器のラベルに記載された指示、またはシャワーパネルの取扱説明書に記載された混合比率に従って、消毒液が混合されているか確認してください。(図 2 参照)
- 3 下部の排水部とピローを取り外します。
- 4 Carevo シャワートローリーを水ですすぎます。マットレスの先端からキャスターの方向にすすいでください。(図 3 参照)
- 5 毛先の柔らかな洗浄ブラシと消毒液を使って Carevo シャワートローリーをこすり、汚れを落とします。マットレスの先端からキャスターの方向にこすってください。
- 6 ボトル用ブラシに消毒液をつけて上部の排水部を洗浄します。
- 7 マットレスの下側、サポートプレート、上部排水部の外側も忘れずに洗浄してください。
- 8 毛先の柔らかいブラシを使用して、ピローと下部排水部を別々にこすります。ピローの消毒が終わるまでマットレスには触れないでください。

図 1

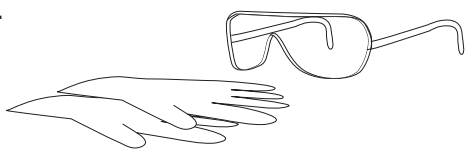


図 2

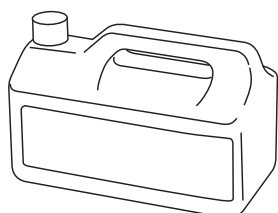
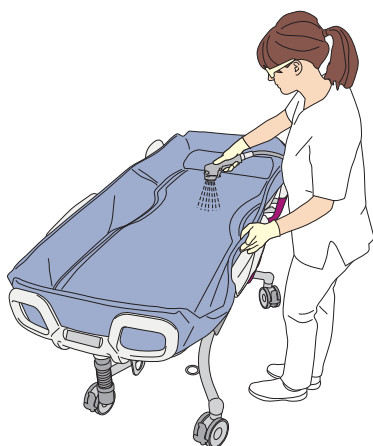


図 3



次のページへ

図 4



図 5



図 6

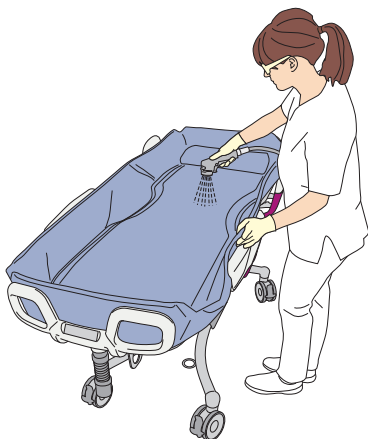


図 7



消毒（ステップ 9-24）

- 9 マットレスを持ち上げて足部パネルとサイドサポートの上に置きます。マットレスの裏側が上になりますようにします。
- 10 消毒液をスプレーして、使い捨てタオルでマットレスの裏側を洗浄します。（図 4 と 5 を参照）
- 11 消毒液をスプレーし、*Carevo* シャワートローリーの先端部にある以下の部品を使い捨てタオルで洗浄します：ヘッドパネル、サイドサポート、サポートプレート、フレキシゾーン。
- 12 消毒済みのヘッドパネルとサイドサポートの上に消毒の終わったマットレス裏側を配置します。このとき、消毒が終わっていないマットレス内側が上を向いているはずですが。
- 13 マットレスの角の折り目を押し出します。
- 14 消毒液をスプレーして、上を向いたマットレス（の内側）を使い捨てタオルで洗浄します。
- 15 マットレスの角の折り目を押し込みます。
- 16 消毒液をスプレーし、*Carevo* シャワートローリーの足部先端にある以下の部品を使い捨てタオルで洗浄します：フットパネル、サイドサポート、サポートプレート、フレキシゾーン、上部排水部。
- 17 上部排水部に消毒液をスプレーして、ボトル用ブラシで洗浄します。
- 18 マットレスを元の位置に戻します。
- 19 消毒液をスプレーして、*Carevo* の外側を使い捨てタオルで洗浄します。マットレスの先端からキャスターの方向にこすってください。
- 20 消毒液容器のボトルに記載された指示に従って、消毒時間を設定してください。
- 21 消毒液をスプレーして、ピローと下部排水部を別々に使い捨てタオルで掃除します。
- 22 下部の排水部を上部排水部に取り付けて、ピローをマットレスに配置します。
- 23 消毒液が残っていないことを目視で確認できるまで、冷水で洗浄します。マットレスの先端からキャスターの方向にこすってください。マットレスの下側も忘れずに洗浄してください。（図 6 を参照）
- 24 使い捨てタオルを使用して、*Carevo* シャワートローリーの各部品の水気をふき取ります。*Carevo* シャワートローリーが完全に乾いていることを確認します。（図 7 参照）

意図的に空白のままに

バッテリー使用上の注意

警告

怪我を防止するため、バッテリーへの衝撃、絶縁破壊、開封、分解、機械的な妨害を行わないでください。

- バッテリーケースが割れてバッテリー液が皮膚や衣類についた場合、直ちに水で洗い流してください。
- バッテリー液が目に入った場合、直ちに大量の水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
- バッテリー液を吸引すると、呼吸器の炎症を引き起こす恐れがあります。新鮮な空気にて深呼吸し、医師の診断を受けてください。

注意

バッテリーが加熱して爆発しないように、バッテリーを火や高温にさらさないでください。

- バッテリーを落下させないように注意してください。
- バッテリーを破棄する際、地域の地方自治体の指示に従ってください。
- バッテリーのラベルについては、48 ページの「ラベル」のセクションをご覧ください。

バッテリーの保管

- バッテリーは充電された状態で納品されますが、少量の自己放電があるため、受け取ったらバッテリーを充電するようお勧めします。
- バッテリーは使用していないと徐々に放電します。
- 使用していないバッテリーは、 -0°C (32°F) から $+30^{\circ}\text{C}$ (86°F) の温度範囲で保管して下さい。
- 最大のバッテリー性能を得るには、 50°C (122°F) を超える環境でバッテリーを保管しないでください。

充電間隔

- バッテリーの寿命を長持ちさせるために、定期的（毎晩など）に充電してください。
- *Carevo* シャワートローリーを頻繁に使用する場合、2 個のバッテリーを使用し、1 個は稼働用、もう 1 個は充電用としてご利用することをお勧めします。
- 使用していないバッテリーは充電器に入れたままでもかまいません。バッテリーが過充電となることはありません。

バッテリーのサービス寿命

2 つの正常に作動するバッテリーを必ず用意してください。1 つは使用し、もう 1 つは保管用です。

充電したてのバッテリーを使ったときに、あまり使用していないのに、バッテリー表示器が点滅し始め、ブザー音が鳴り始めたときは、新しいバッテリーを購入してください。

低電圧警告

バッテリーの残量が少なくなるとブザー音が鳴ります。その場合、できる限り早くバッテリーを再充電してください。

充電器の設置

NEA 8000 バッテリー充電器の取扱説明書をご覧ください。

バッテリーの充電方法

NEA 8000 バッテリー充電器の取扱説明書をご覧ください。

点検・保守やメンテナンス

介助者の義務

Carevo シャワートローリーは劣化、消耗するものであり、製品をメーカー仕様に維持するようにと明記してある場合、以下の措置を適宜講じる必要があります。

警告

傷害事故をもたらす故障を防止するため、定期的な点検を実施し、推奨メンテナンススケジュールに従ってください。製品が酷使されている場合、あるいは苛酷な環境にさらされている場合、さらに頻繁な点検を実施してください。地域の規制や行政基準が、推奨メンテナンス計画よりも厳格な場合があります。

注記

患者が製品を使用中であるときは、製品の保守や修理をすることができません。

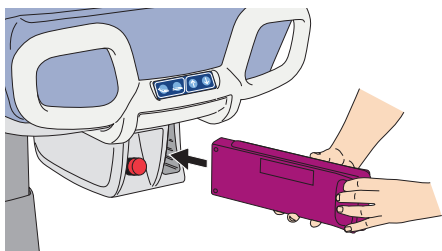
保守・点検メンテナンス計画

介助者の義務である措置/チェック	使用のたびに	毎週	毎年
洗浄/消毒	X		
露出部品すべての目視点検		X	
機械式アタッチメントの目視点検		X	
機能試験の実施		X	
キャスターを検査		X	
バッテリーの目視点検		X	
マットレスおよびヘッドピローのチェック		X	
有資格者のみによる年次点検			X

警告

患者や介助者の怪我を防止するため、製品を改修したり、互換性のない部品を使用しないでください。

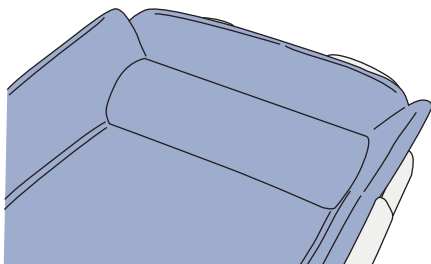
図 5



バッテリーの目視点検

- バッテリーの状態の目視点検を行います。損傷している場合、直ちに取り外して交換します。(図 5 参照)

図 6



マットレスおよびヘッドピローのチェック

- クッション材へ水が浸入する原因となるクラックや亀裂がないことを確認します。そのような損傷がある場合、二次感染を防ぐため損傷した部品を交換してください。(図 6 を参照)

有資格者のみによる年次点検

Carevo シャワートローリーは、メンテナンスと修理マニュアルに従って、1年に1回保守点検を実施する必要があります。

警告

怪我を防止し、製品を安全に使用するため、正しい工具、部品および手順の知識を有する、資格のある担当者により適切な頻度でメンテナンス作業を実施しなければなりません。有資格担当者は、本製品のトレーニングとメンテナンス文書を携帯する必要があります。

注記

すべての介助者は有資格者によるサービスの実施時、適切に行われたか確認してください。詳しくは、個別のサービス説明書をご覧ください。

警報とサウンド

警報	対応措置
コントロールパネルのボタンを押すと短いブザー音が鳴る。	バッテリーのレベルが低くなっています。現在の業務作業を完了して、充電済みのバッテリーに交換してください。
パルス状のブザー音が 10 秒間鳴る。	バッテリーを充電する必要があります。 <i>Carevo</i> シャワートローリーは降下のみ可能です(上昇はできません)。充電済みのバッテリーに交換してください。
バッテリー表示器が点滅しブザーが鳴る前は、数回のみ使用しただけである。	バッテリーを、完全に充電されたものと交換してください。 充電したてのバッテリーを使ったときに、あまり使用していないのに、バッテリー表示器が点滅し始め、ブザー音が鳴り始めたときは、新しいバッテリーを購入してください。
<i>Carevo</i> シャワートローリーの使用中に異常な音がする。	<ol style="list-style-type: none">1 患者を移乗して、目視確認を行ってください。2 有資格者に連絡してください。

トラブルシューティング

警告


怪我を防ぐために、絶対に患者の方を一人にしないでください。

問題	対応措置
コントロールボタンを離した後も、Carevo シャワートローリーと調整可能なバックサポート（該当する場合）の電動による動作が継続する。	<ol style="list-style-type: none">1 非常停止ボタンを作動させます。2 患者を Carevo シャワートローリー から降ろして、有資格者へ連絡してください。
コントロールボタンを押したときに、Carevo シャワートローリー および調整可能なバックサポートの電動による動作が機能しない。	<ol style="list-style-type: none">1 Carevo シャワートローリーの動きが、(ベッドや Carevo シャワートローリーの近くにあるものが原因で) 妨げられていないか確認します。2 別のコントロールパネルのボタンを押します。これで問題が解決したら、有資格者に連絡して破損したコントロールパネルを交換してください。3 非常停止ボタンが作動しないようになっているか確認します。非常停止ボタンを作動させないようにするには、右回りにボタンを回します。4 バッテリーがバッテリーコンパートメントに正しく入れられているか確認します。5 バッテリーが充電されているか確認します。6 有資格者に連絡してください。
開閉ハンドルがロックされない。	<ol style="list-style-type: none">1 患者を移乗して、目視確認を行ってください。2 有資格者に連絡してください。
移動中、Carevo シャワートローリーの操作が困難である。	<ol style="list-style-type: none">1 すべてのブレーキとストレートステアリング機能が解除されているかチェックします。2 患者を Carevo シャワートローリー から降ろして、すべてのキャスターが滑らかに回転・旋回するか確認します。3 有資格者に連絡してください。
リフトを降ろすことしかできない。	製品を安全な位置まで降下させます。製品の使用を止めて、認定サービス担当者に連絡してください。

注記

記載されている対応措置で問題が解決されない場合、有資格担当者へご連絡ください。

技術仕様

一般	
安全耐荷重 (SWL) = 最大荷重 (患者 + 水)	200 kg (440 lbs)
患者の最大体重	182 kg (400 lbs)
Carevo シャワートローリーの重量 (患者と水を除く)	82 kg (181 lbs)
モデルとタイプ	標準 : BAC1101-01 (ヨーロッパと北米)、 BAC1102-01 (日本) BAC1103-01 (オーストラリア) 調整可能なバックレスト付き : BAC1111-01 (ヨーロッパと北米)、 BAC1112-01 (日本) BAC1113-01 (オーストラリア)
保護等級	IP24 IP : 防水防塵保護等級 2: 指などの物体の挿入に対する保護。 4 : 本製品にどこから水がかかった場合でも、安全性や基本性能に影響はありません
ヘルスケア福祉入浴機器	BF 等級 
操作力 : コントロールボタン ブレーキ ストレートステアリング 非常停止ボタン 開閉ハンドル	5 N 70 N (作動) 50 N (解放) 20 N (作動) 20 N (解放) 25 N 30 N
リフト公称電圧	24 VDC
バッテリー部品番号	NEA0100-083
バッテリータイプ	NiMH (ニッケル水素)
バッテリー容量	2.5 Ah
バッテリー電圧	24 V DC
バッテリー充電器の部品番号	NEA 8000
最大充電サイクル : ED (装置の運転時間と冷却時間の比率)	リフトアクチュエーター 2分 ON、18分 OFF 調整可能なバックサポート 2分 ON、18分 OFF
騒音レベル	50 dB (A)
汚染度	2
モーター電力 : リフト (昇降)	216 VA
モーター電力 : 調整可能なバックレスト	72 VA
使用可能なマットレスの水温	+10 °C ~ +60 °C (+50 °F ~ +140 °F)
耐火等級	標準 EN 1021-1 と EN1021-2 に準拠。

可能な組合せ

Carevo シャワートローリーは以下の製品との併用が可能です。

Arjo シャワー機器：

シャワーパネル (BCA)、シンク (BDA)、フラッシュシンク (BDA) およびシャワーホース (PP0998)

Arjo リフト：

Maxi Twin、Maxi Twin Compact、Maxi Move、Minstrel、Maxi 500、Maxi Sky 440、Maxi Sky 2、Maxi Sky 600

Arjo スライディングシート：

MaxiSlide、MaxiSlide Flites、MaxiOnce

ベッド：

ベッドにはブレーキが装備されているほか、600 mm (25 5/8") より高く設置できなければなりません (床面からマットレス表面までの距離)。ベッドのデザインは、均等な面のものを隙間なく滑らせることができるようであればなりません。隙間がある場合は、適切な橋渡しを使用する必要があります。

トイレ：

Carevo シャワートローリーは、トイレが壁や床に取り付けられているかどうかに関わらず、あらゆる標準のトイレで使用できます。

その他の組合せは使用できません

操作、輸送および保管

温度	+10°C ~ +40°C (+50°F ~ +104°F)、操作時 -20°C ~ +70°C (-4°F ~ +158°F)、輸送時 -20°C ~ +70°C (-4°F ~ 158°F)、保管時
湿度	30 ~ 75%、操作時 10 ~ 80%、輸送時 10 ~ 80%、保管時
大気圧	800 hPa ~ 1060 hPa、操作時 500 hPa ~ 1100 hPa、輸送時 500 hPa ~ 1100 hPa、保管時

リサイクル

梱包 木材と段ボール箱、リサイクル可

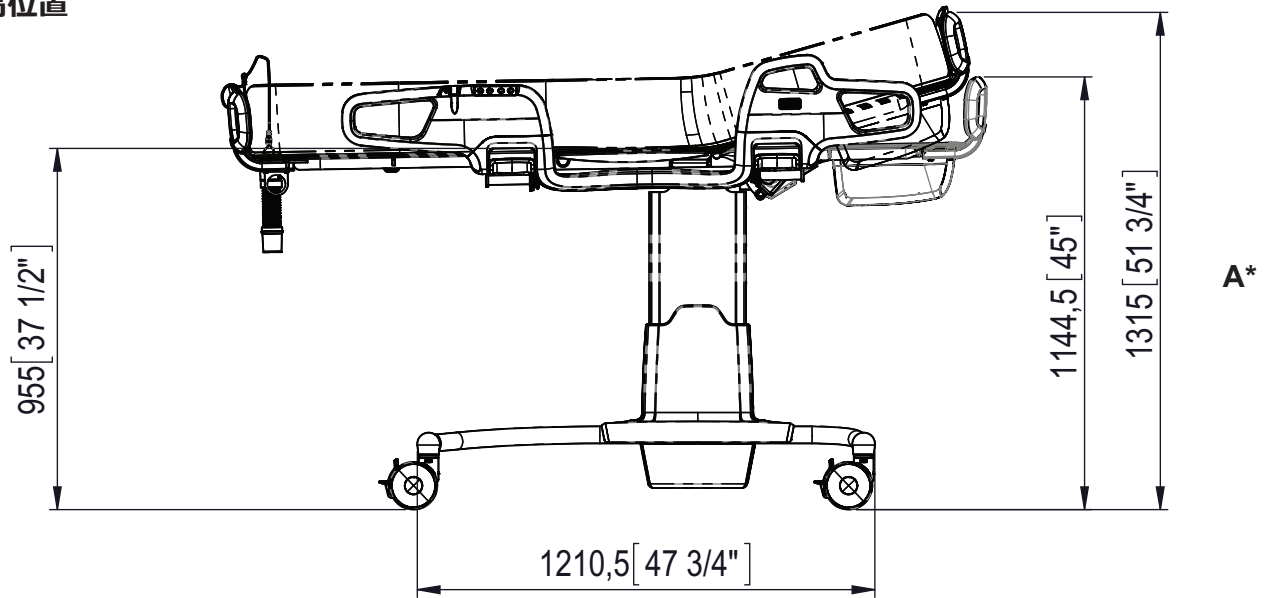
耐用年数後の廃棄

- 製品に付属しているすべてのバッテリーは別々にリサイクルしなければなりません。バッテリーは、国または地方条例に従って廃棄してください。
- 補強材、安定材、緩衝材およびその他の繊維またはポリマー、プラスチック材等を含むスリングは、可燃性廃棄物に分類してください。
- 電気および電子部品または電気コードがあるリフト関連製品は、電気・電子機器の廃棄 (WEEE) または地方自治体あるいは国の法令に従って分解し、リサイクルしてください。
- スリングバー、レール、レール保持部材のような主にさまざまな金属で構成される部品 (重量で 90% 以上が金属) は、金属としてリサイクルしてください。

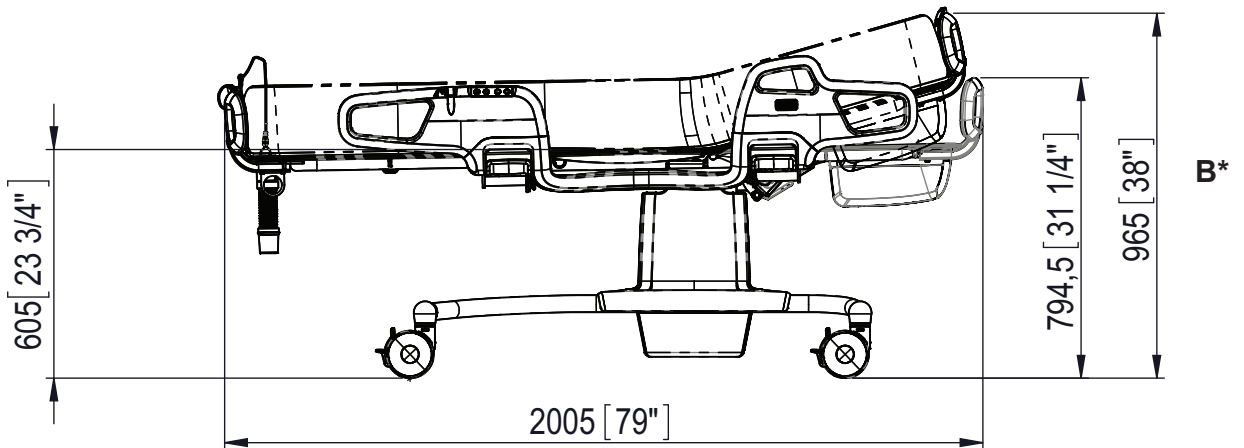
寸法

測定単位：ミリとインチ (")

最高位置



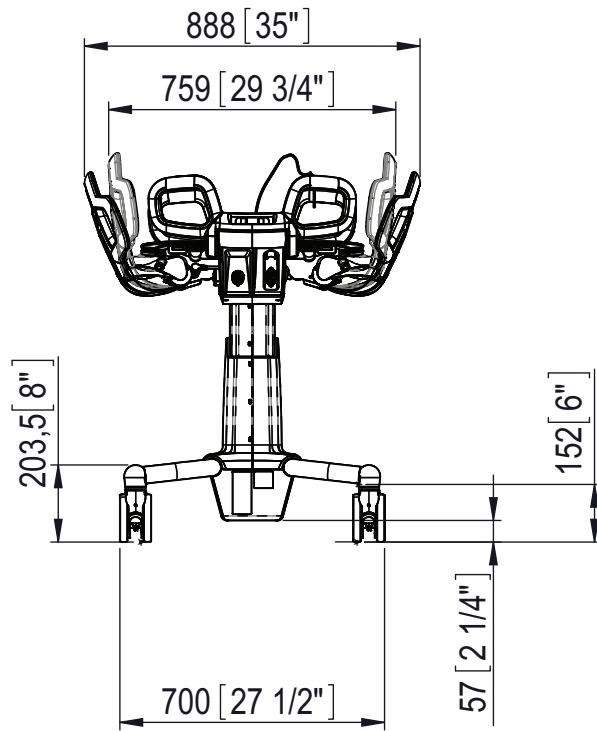
最低位置



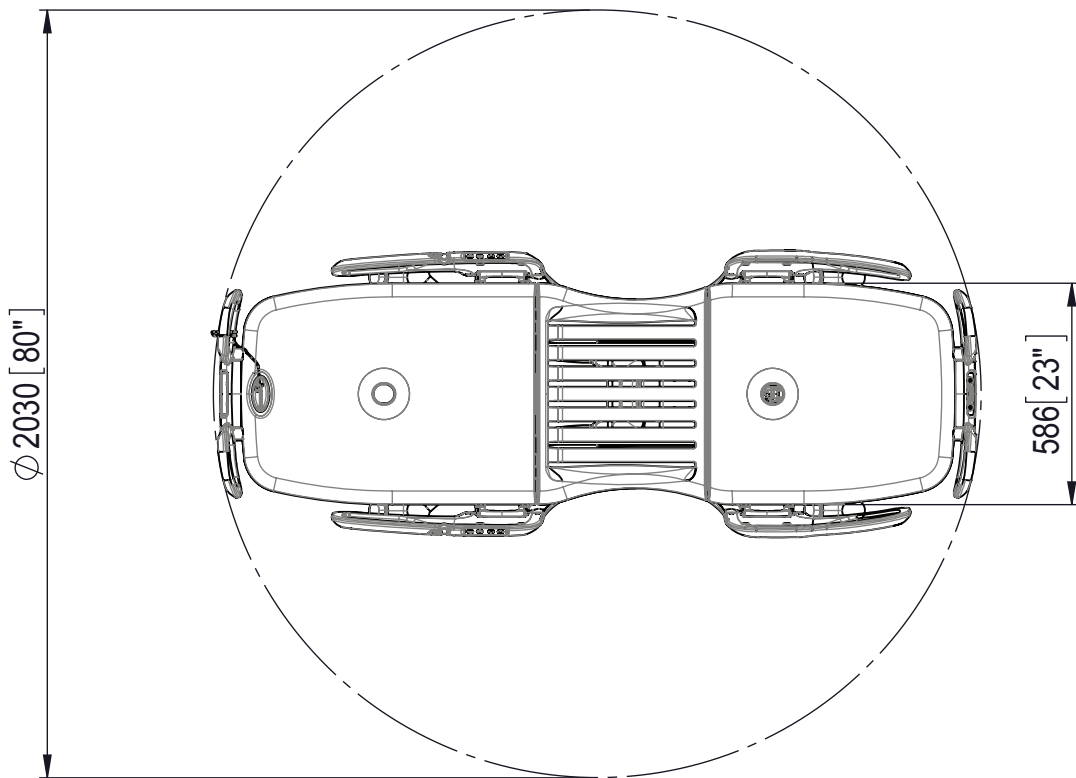
* 最高位置 (A) と最低位置 (B) 間のストロークは 350 mm (13 3/4")

測定単位：ミリとインチ（"）

足部先端図



回転半径

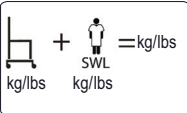







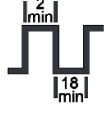











ラベル

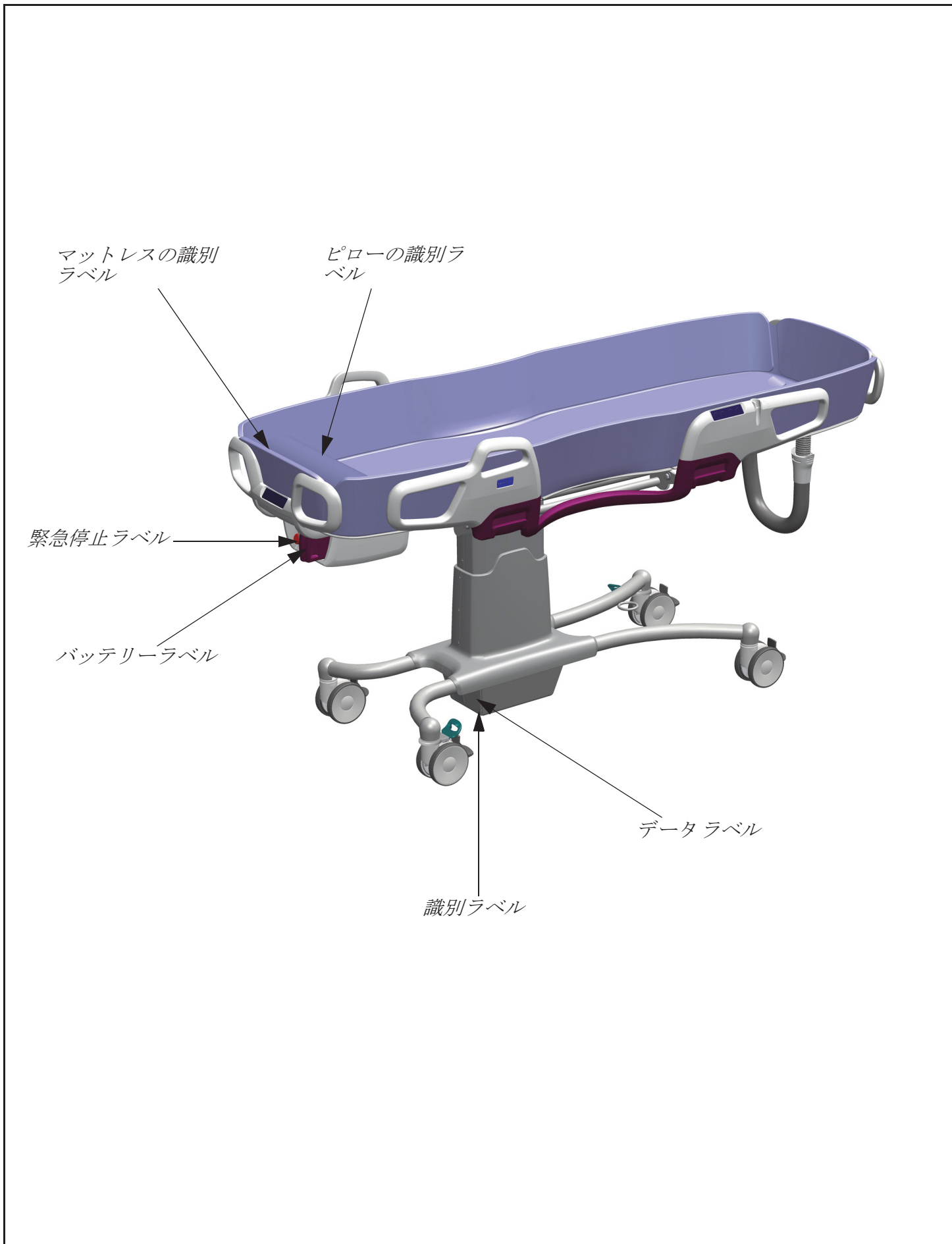
ラベルの説明

バッテリーラベル	バッテリーの安全性と環境的情報が記載されています。
データラベル	入力電力、入力電圧および最大患者重量等の技術的性能および要件が記載されています。
識別ラベル	製品識別、製造番号及び製造年と月が記載されています。

記号の説明

最大合計耐荷重	リフトに加わる患者、水あるいは他の積載物の最大合計荷重を定義します
患者の最大体重	患者の最大体重を定義します
	機器の全重量。安全使用荷重を含む。
IP24	保護等級 (具体的には、指の挿入や、水の飛散に対する製品の保護等)
216 W	最大モーター電力
24 V DC	供給電圧
2.5 Ah	容量
	BF 等級、適用部品 : IEC 60601-1 に基づく感電に対する保護
	使用前に、取扱説明書をお読みください
	製造日
	欧州指令 2012/19/EU (WEEE) に基づき、電気及び電子部品を分別してリサイクルしてください。

	緊急停止ラベル
	操作モード (ED) 調整可能なバックサポート - デューティサイクル 2分 ON、18分 OFF リフト - デューティサイクル 2分 ON、18分 OFF
	欧州共同体統一法への適合を示す CE マーキング。
	本製品が EU 医療機器規制 2017/745 に準拠した医療機器であることを示します。
	バッテリーは本製品の主電源です。
	使用するバッテリーのタイプ。(充電可能)
	リフトのストローク
	シャワートローリーは 50 ページの「認証と標準規格リスト」にしたがって、安全テストが実施されています。
	環境危険 破棄対象品ではない
	リサイクル可
	メーカー名及び住所
	モデル番号
	機器固有識別子 (UDI)



電磁両立性

本製品は、外部環境から EMI（電磁障害）を遮断する能力に関して、現行の規制基準への準拠がテストされています。

一部手順は電磁波の干渉軽減に役立ちます。

- 患者のモニターシステム / 生命維持装置などが、電磁エミッション規格に準拠しているか確認してください。

警告

本製品を他の機器に隣接して使用したり、または積み重ねて使用すると、誤作動することがありますので避けてください。このような使用法が必要な場合、本製品と他機器の状態を観察し、それぞれ正常に作動しているかを確認してください。

警告

ポータブル RF 通信機器（アンテナケーブルや外部アンテナなどの周辺機器を含む）は、メーカー指定のケーブルを含む Carevo のすべての部品から 30 cm（12 インチ）以上離して使用してください。そうでない場合には、この機器の性能が低下する可能性があります。

警告

製造元による指定または提供がされていない付属品、変換器、ケーブルを使用すると、この機器における電磁放射の増加、または電磁環境耐性の減少を引き起こし、不適切な動作につながる可能性があります。

使用すべき環境：在宅ケアならびに専門 / 医療施設

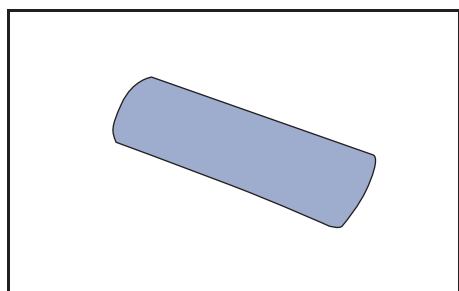
例外：磁気共鳴映像法用 ME システムの無線シールドルームおよび高周波手術器具

製造者からのガイダンス - 電磁放射

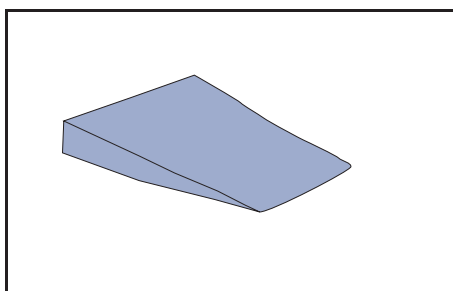
エミッション試験	コンプライアンス	ガイダンス
RF エミッション CISPR 11	グループ 1	本製品は RF エネルギーをその内部機能のためにのみ使用します。RF エミッションは非常に低いいため、近隣の電気機器に影響を及ぼしにくくなっています。
RF エミッション CISPR 11	クラス B	本製品は一般事業所、および公共の低電圧電源が供給された設備を含む、あらゆる施設での使用に適しています。

製造者からのガイダンス – 電磁環境耐性		
イミュニティ試験	IEC 60601-1-2 試験レベル	コンプライアンスレベル
静電気放電 (ESD) EN 61000-4-2	±2kV、±4kV、±8kV、±15kV 気中 ±8kV 接触	±2kV、±4kV、±8kV、±15kV 気中 ±8kV 接触
放射 RF 電磁場 EN 61000-4-3	在宅ケア環境 10 V/m 80 MHz ~ 2.7 GHz 80% AM、1 kHz にて	在宅ケア環境 10 V/m 80 MHz ~ 2.7 GHz 80% AM、1 kHz にて
RF 無線通信機器の近接フィールド EN 61000-4-3	385 MHz - 27 V/m 450 MHz - 28 V/m 710, 745, 780 MHz - 9V/m 810, 870, 930 MHz - 28 V/m 1720, 1845, 1970, 2450 MHz - 28 V/m 5240, 5500, 5785 MHz - 9V/m	385 MHz - 27 V/m 450 MHz - 28 V/m 710, 745, 780 MHz - 9V/m 810, 870, 930 MHz - 28 V/m 1720, 1845, 1970, 2450 MHz - 28 V/m 5240, 5500, 5785 MHz - 9V/m
電力周波数磁界 EN 61000-4-8	30 A/m 50 Hz または 60 Hz	30 A/m 50 Hz
近接磁界 EN 61000-4-39	30 kHz - 8 A/m 134.2 kHz - 65 A/m 13.56 MHz - 7.5 A/m	30 kHz - 8 A/m 134.2 kHz - 65 A/m 13.56 MHz - 7.5 A/m

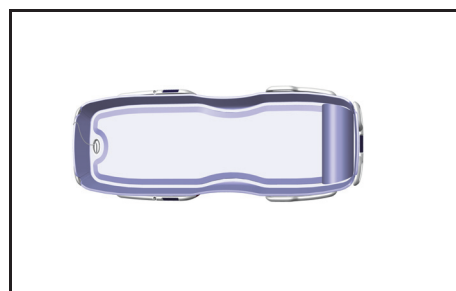
部品とアクセサリ



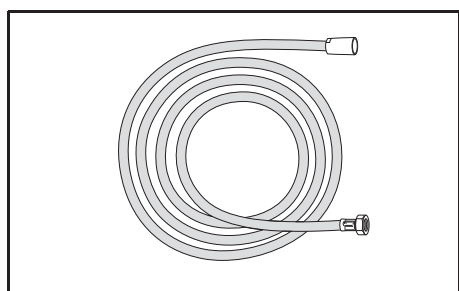
ヘッドピロー
8663465-017



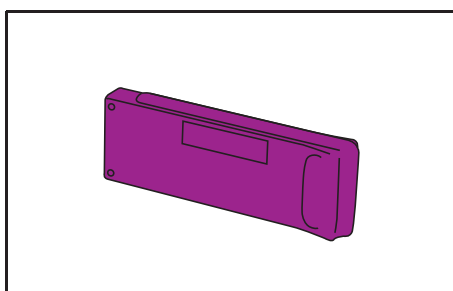
ウェッジピロー
100880-01



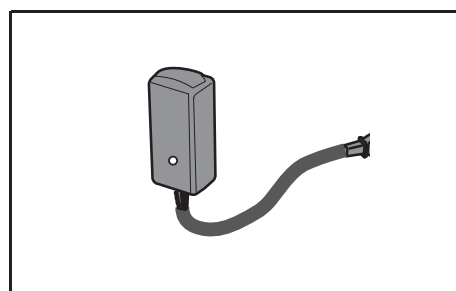
マットレス
8663449-017



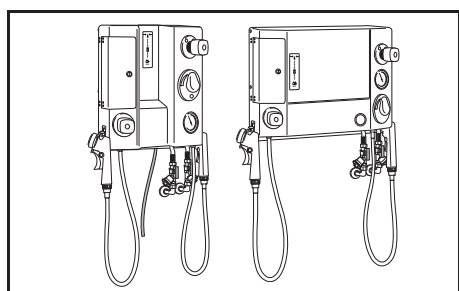
シャワーホース
PP0998



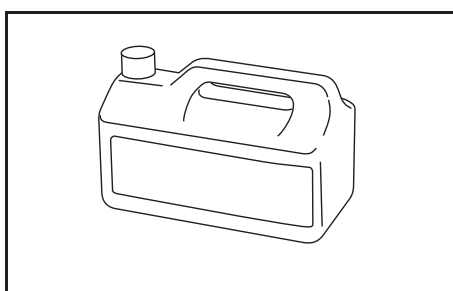
バッテリー
NEA0100-083



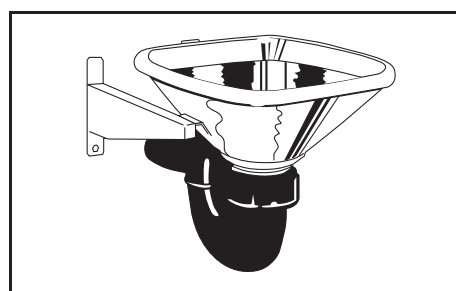
バッテリー充電器
NEA 8000



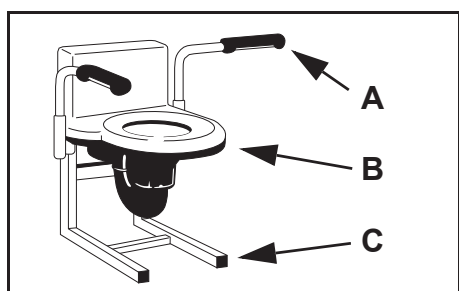
シャワーパネル (BCA)
1207/1204/1202/1201-04
1217/1214/1212/1211-04
1227/1224/1222/1221-04



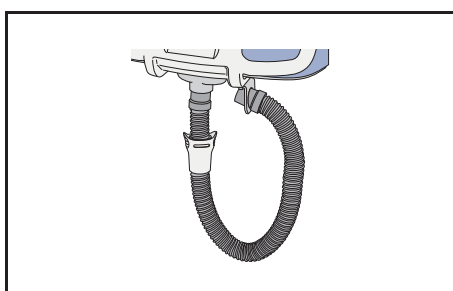
消毒につきましては、
最寄りの Arjo 代理店
までご連絡ください



フラッシュシンク
(ステンレススチール)
080015-53 (P-TRAP)
080015-54 (S-TRAP)



トイレ機能付きフラッシュシンク
A : サポートハンドル :
100837-04
B : フラッシュシンク :
080090-0453 (P-TRAP)
080090-0454 (S-TRAP)
C : サポートフレーム :
100836-04



排水ホース
長さ 1000 mm (39 3/8") :
8564162-1000
長さ 1500 mm (59") :
8564162-1500
長さ 2000 mm (78 3/4") :
8564162-2000

意図的に空白のままに

意図的に空白のままに

AUSTRALIA

Arjo Australia
Building B, Level 3
11 Talavera Road
Macquarie Park, NSW, 2113,
Australia
Phone: 1800 072 040

BELGIQUE / BELGIË

Arjo Belgium
Evenbroekveld 16
9420 Erpe-Mere
Phone: +32 (0) 53 60 73 80
Fax: +32 (0) 53 60 73 81
E-mail: info.belgium@arjo.com

BRASIL

Arjo Brasil Equipamentos Médicos Ltda
Rua Marina Ciufuli Zanfelice, 329 PB02
Galpão - Lapa
São Paulo – SP – Brasil
CEP: 05040-000
Phone: 55-11-3588-5088
E-mail: vendas.latam@arjo.com
E-mail: servicios.latam@arjo.com

CANADA

Arjo Canada Inc.
90 Matheson Boulevard West
Suite 350
CA-MISSISSAUGA, ON, L5R 3R3
Tel/Tél: +1 (905) 238-7880
Free: +1 (800) 665-4831
Fax: +1 (905) 238-7881
E-mail: info.canada@arjo.com

ČESKÁ REPUBLIKA

Arjo Czech Republic s.r.o.
Na Strži 1702/65
140 00 Praha
Czech Republic
Phone No: +420225092307
E-mail: info.cz@arjo.com

DANMARK

Arjo A/S
Vassingerødvej 52
DK-3540 LYNGE
Tel: +45 49 13 84 86
Fax: +45 49 13 84 87
E-mail: dk_kundeservice@arjo.com

DEUTSCHLAND

Arjo GmbH
Peter-Sander-Strasse 10
DE-55252 MAINZ-KASTEL
Tel: +49 (0) 6134 186 0
Fax: +49 (0) 6134 186 160
E-mail: info-de@arjo.com

ESPAÑA

ARJO IBERIA S.L.
Poligono Can Salvatella
c/ Cabanyes 1-7
08210 Barberà del Valles
Barcelona - Spain
Telefono 1: +34 900 921 850
Telefono 2: +34 931 315 999

FRANCE

Arjo SAS
2 Avenue Alcide de Gasperi
CS 70133
FR-59436 RONCQ CEDEX
Tél: +33 (0) 3 20 28 13 13
Fax: +33 (0) 3 20 28 13 14
E-mail: info.france@arjo.com

HONG KONG

Arjo Hong Kong Limited
Room 411-414, 4/F, Manhattan Centre,
8 Kwai Cheong Road, Kwai Chung, N.T.,
HONG KONG
Tel: +852 2960 7600
Fax: +852 2960 1711

ITALIA

Arjo Italia S.p.A.
Via Giacomo Peroni 400-402
IT-00131 ROMA
Tel: +39 (0) 6 87426211
Fax: +39 (0) 6 87426222
E-mail: Italy.promo@arjo.com

MIDDLE EAST

Arjo Middle East FZ-LLC
Office 908, 9th Floor,
HQ Building, North Tower,
Dubai Science Park,
Al Barsha South
P.O. Box 11488, Dubai,
United Arab Emirates
Direct +971 487 48053
Fax +971 487 48072
Email: Info.ME@arjo.com

NEDERLAND

Arjo Nederland BV
Biezenwei 21
4004 MB TIEL
Postbus 6116
4000 HC TIEL
Tel: +31 (0) 344 64 08 00
Fax: +31 (0) 344 64 08 85
E-mail: info.nl@arjo.com

NEW ZEALAND

Arjo Ltd
34 Vestey Drive
Mount Wellington
NZ-AUCKLAND 1060
Tel: +64 (0) 9 573 5344
Free Call: 0800 000 151
Fax: +64 (0) 9 573 5384
E-mail: nz.info@Arjo.com

NORGE

Arjo Norway AS
Olaf Helsets vei 5
N-0694 OSLO
Tel: +47 22 08 00 50
Faks: +47 22 08 00 51
E-mail: no.kundeservice@arjo.com

ÖSTERREICH

Arjo Austria GmbH
Lemböckgasse 49 / Stiege A / 4.OG
A-1230 Wien
Tel: +43 1 8 66 56
Fax: +43 1 866 56 7000

POLSKA

Arjo Polska Sp. z o.o.
ul. Ks Piotra Wawrzyniaka 2
PL-62-052 KOMORNIKI (Poznań)
Tel: +48 61 662 15 50
Fax: +48 61 662 15 90
E-mail: arjo@arjo.com

PORTUGAL

Arjo em Portugal
MAQUET Portugal, Lda.
(Distribudor Exclusivo)
Rua Poeta Bocage n.º 2 - 2G
PT-1600-233 Lisboa
Tel: +351 214 189 815
Fax: +351 214 177 413
E-mail: Portugal@arjo.com

SUISSE / SCHWEIZ

Arjo Switzerland AG
Fabrikstrasse 8
Postfach
CH-4614 HÄGENDORF
Tél/Tel: +41 (0) 61 337 97 77
Fax: +41 (0) 61 311 97 42

SUOMI

Arjo Scandinavia AB
Riihitontuntie 7 C
02200 Espoo
Finland
Puh: +358 9 6824 1260
E-mail: Asiakaspalvelu.finland@arjo.com

SVERIGE

Arjo International HQ
Hans Michelsensgatan 10
SE-211 20 MALMÖ
Tel: +46 (0) 10 494 7760
Fax: +46 (0) 10 494 7761
E-mail: kundservice@arjo.com

UNITED KINGDOM

Arjo UK and Ireland
Houghton Hall Park
Houghton Regis
UK-DUNSTABLE LU5 5XF
Tel: +44 (0) 1582 745 700
Fax: +44 (0) 1582 745 745
E-mail: sales.admin@arjo.com

USA

Arjo Inc.
2349 W Lake Street Suite 250
US-Addison, IL 60101
Tel: +1 (630) 307-2756
Free: +1 (800) 323-1245
Fax: +1 (630) 307 6195
E-mail: us.info@arjo.com

JAPAN

Arjo Japan K.K.
東京都港区虎ノ門三丁目7番8号
ランディック第2 虎ノ門ビル9階
Tel: +81 (0)3-6435-6401
Fax: +81 (0)3-6435-6402
E-mail: info.japan@arjo.com

At Arjo, we believe that empowering movement within healthcare environments is essential to quality care. Our products and solutions are designed to promote a safe and dignified experience through patient handling, medical beds, personal hygiene, disinfection, diagnostics, and the prevention of pressure injuries and venous thromboembolism. With over 6500 people worldwide and 65 years caring for patients and healthcare professionals, we are committed to driving healthier outcomes for people facing mobility challenges.



ArjoHuntleigh AB
Hans Michelsensgatan 10
211 20 Malmö, Sweden
www.arjo.com

arjo

CE